



2026年6月期(第11期)決算説明資料

August 14, 2026

いちごグリーンインフラ投資法人(9282)
Ichigo Green Infrastructure Investment Corporation
いちご投資顧問株式会社
Ichigo Investment Advisors Co., Ltd.



Make More Sustainable

私たちは
人々の豊かな暮らしを支える
サステナブルインフラ企業です



サステナブルインフラ

いちご

(プライム 2337)



いちごウエイトリフティング部
三宅宏実コーチ・村上英士朗選手（タンク村上）

令和8年熊本地震により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

私たちいちごグループの役職員一人一人は、被災者の救済および被災地域の一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

いちごグループ

目次

□ 2026年6月期 運用実績

- ✓ ポートフォリオ概要
- ✓ 決算ハイライト
- ✓ 決算内訳
- ✓ 1口当たり分配金実績 – 10か年予想を全期間達成 –
- ✓ 2026年6月期 発電量・売電収入の予想と実績の推移
- ✓ 出力制御の実施状況
- ✓ 各発電所別実績
- ✓ 財務状況
- ✓ 抽選式優待の終了および抽選式プレゼント企画の開始

□ 業績予想

- ✓ 上場以降の事業環境の変化
- ✓ 【利益分配減少要因】市場金利上昇による借り換えコスト増加
- ✓ 【利益分配減少要因】借入人の運営管理費用の増加
- ✓ 環境の変化を反映し、業績予想の前提を更新
- ✓ 2027年6月期 予測発電量
- ✓ 2027年6月期 業績予想
- ✓ 分配金変動要因分解 ① 営業収益
- ✓ 分配金変動要因分解 ② 利益分配金
- ✓ 分配金変動要因分解 ③ 利益超過分配金

□ いちごグループの強みを活かした取り組み

- ✓ スポンサーサポート:オペレーターによる最低賃料保証
- ✓ いちごグループによるクリーンエネルギー事業の全国展開

□ いちごグリーンの特長

- ✓ 各発電所の気候や地形に対応した設計による高効率発電
- ✓ 高度技術に支えられたオペレーション
- ✓ 世界トップクラスの透明性を有するリアルタイム開示

□ ESG(環境・社会・ガバナンス)へのコミットメント

- ✓ いちごのサステナビリティ方針
- ✓ いちごグループにおけるESGの取り組み

□ ポートフォリオの状況

- ✓ 全国に分散した発電所
- ✓ 発電所一覧
- ✓ 営業収益予実推移
- ✓ 個別発電所の概要

□ いちごグループの概要

- ✓ スポンサー サステナブルインフラの「いちご」
- ✓ いちごグリーンとスポンサーのシナジー

□ Appendix

2026年6月期 運用実績

ポートフォリオ概要

保有発電所数

15発電所

発電所取得価格合計

114億円

パネル出力合計

29.43MW

発電量実績

3,239万kWh

CO2削減量

15,686トン

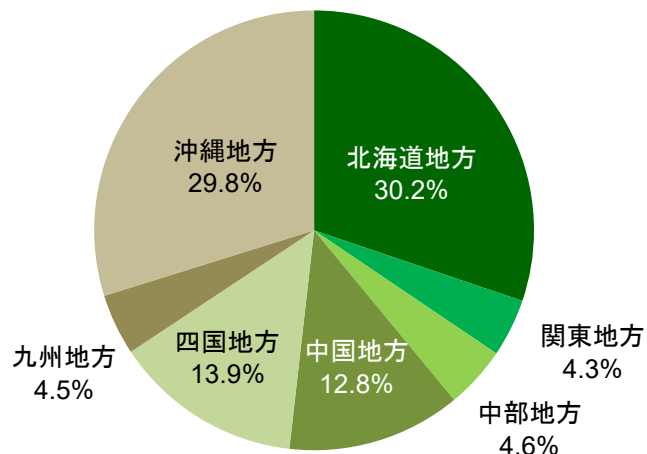
世帯数換算発電量

10,798世帯

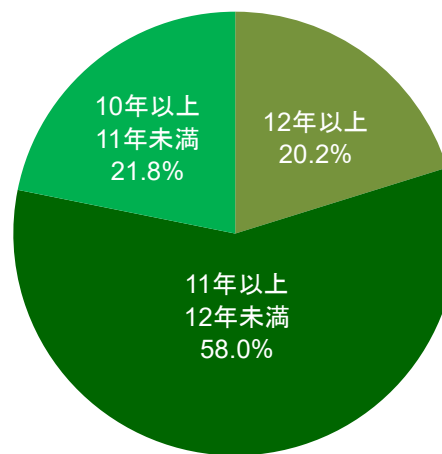
※ CO2削減量は、発電量実績の化石燃料火力発電対比による数値

※ 世帯数換算発電量は、発電量実績を1世帯当たりの年間消費電力3,000kWhで除した場合の試算値

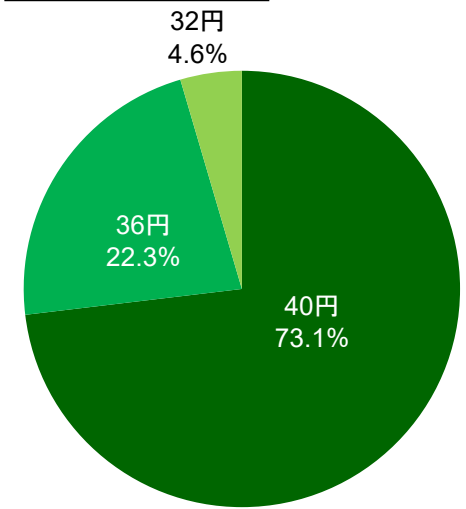
■ 地域別分散状況



■ 稼働年数別分散状況



■ 売電価格別分散状況 (1kWh当たり、税別)
(取得価格ベース)



決算ハイライト

	2026年6月期実績	説 明
発電量	3,239万kWh (期初予想比 -2.6%)	15発電所中11発電所は予測を上回るも、出力制御と名護二見発電所のPIDにより、全体では予測比微減
営業収益	1,028百万円 (期初予想比 -1.7%)	オペレーターからの賃料保証により、発電量予測比-2.6%に対し、営業収益は予想比-1.7%(-18百万円)にとどまる
当期純利益	180百万円 (期初予想比 +1.1%)	営業収益の下振れをコストコントロールで吸収し、予想を上回って着地
1口当たり分配金	3,540円 (期初予想比 ±0円)	当期純利益の上振れにより1口当たり分配金は予想どおり10か年予想を全期間で達成
1口当たりFFO (現金収入)	8,175円 (前期比 +4.8%)	当期純利益および減価償却費の増加により、1口当たりFFOは前期比+373円

※ 1口当たり分配金、1口当たりFFOはそれぞれ期末時点の発行済投資口数(102,966口)で除して算出

※ FFO (Funds From Operations) = (当期純利益 + 減価償却費)

※ PID (potential-induced degradation) : 太陽光パネルに特定の条件や状況で高電圧がかかった際に発生する出力低下現象

決算内訳

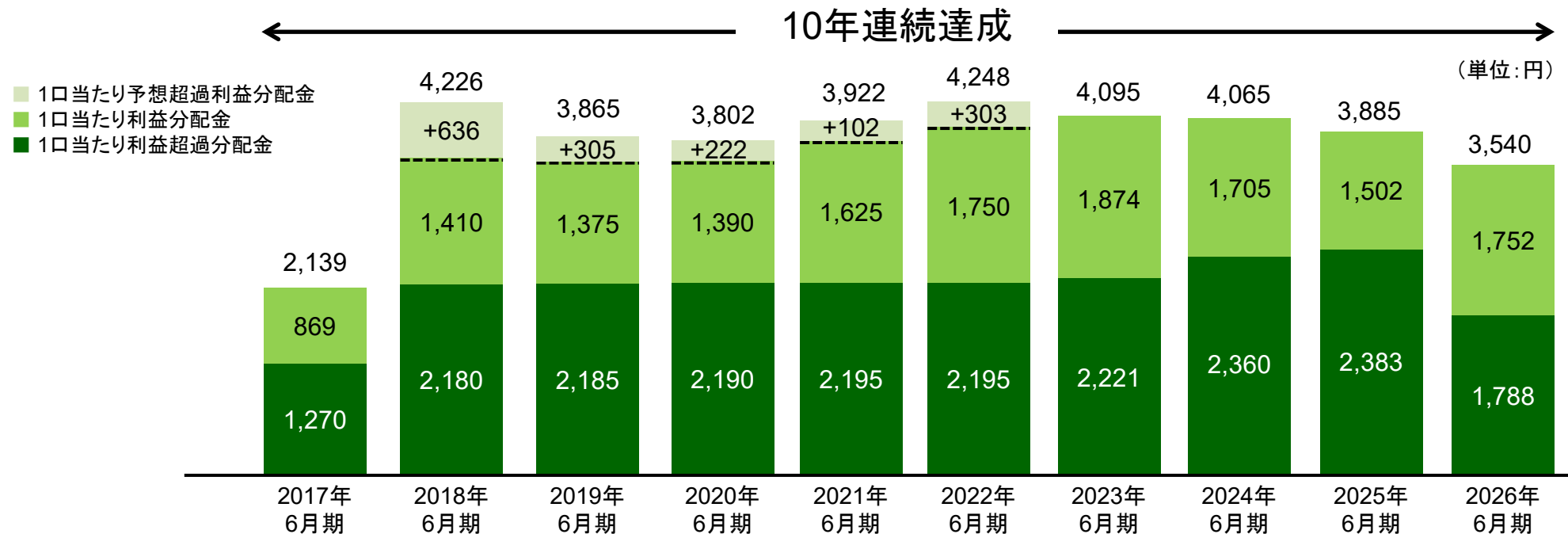
当期純利益は期初予想を上回って着地

- ✓ 発電量は予測比微減となったものの、オペレーターの賃料保証が営業収益を下支え
- ✓ 営業費用の減少等により、当期純利益は予想を上回って着地

(単位:百万円)

	2025年6月期 実績	2026年6月期 予想	2026年6月期 実績	達成率	予想比
営業収益	996	1,046	1,028	98.3%	-18
営業費用	788	815	798	97.9%	-17
(うち減価償却費)	648	676	661	97.8%	-14
営業利益	208	231	229	99.5%	-1
経常利益	155	179	181	101.1%	+1
当期純利益	154	178	180	101.1%	+2
1口当たり分配金	3,885円	3,540円	3,540円	100.0%	—
(うち利益分配金)	1,502円	1,715円	1,752円	102.2%	+37円
(うち利益超過分配金)	2,383円	1,825円	1,788円	98.0%	-37円
発電所数	15発電所	15発電所	15発電所	—	—
発電量	3,232万kWh	3,324万kWh	3,239万kWh	97.4%	-85万kWh

1口当たり分配金実績 - 10か年予想を全期間達成 -



当初想定	創立費償却(完了)	長期修繕計画に基づく資本的支出
	新投資口発行 / 上場費用償却(完了)	
上場後に生じた 主な環境変化	各電力会社にて出力制御の開始による発電量の減少	
	オンライン出力制御装置の導入による費用の増加	
	名護二見のPID※による発電量の減少	
	物価上昇による賃借人の運営管理費用の増加	
	多発するケーブル盗難への対策費用の発生	

※ 2017年12月31日を基準日、2018年1月1日を効力発生日とし、投資口1口を2口に分割

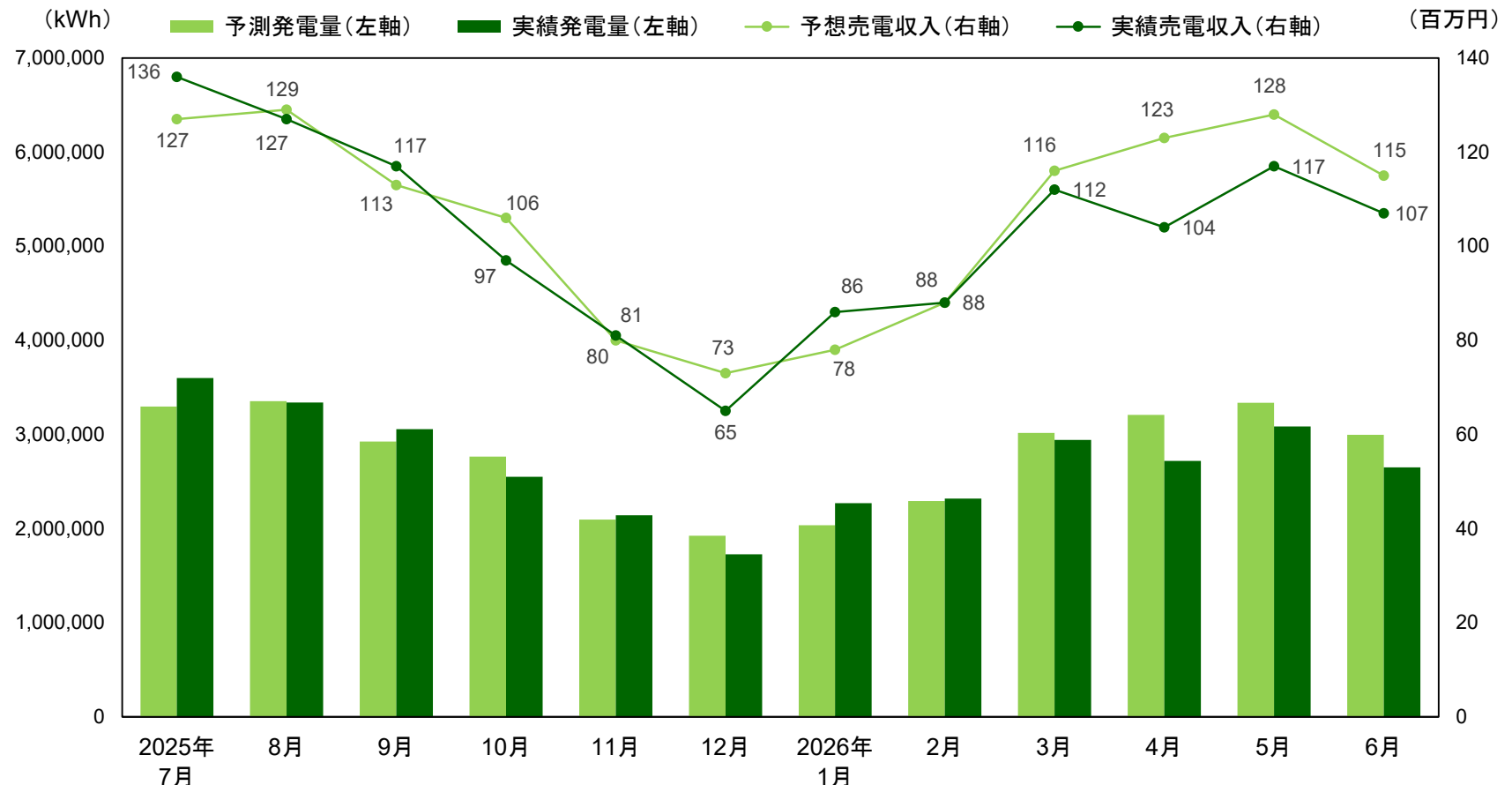
※ 2017年6月期(運用開始日は資産取得日である2016年12月1日につき、実質的な運用期間は7か月間)の実績については、投資口分割を考慮し、2分の1の金額を表示

2026年6月期 発電量・売電収入の予想と実績の推移

発電量は予測比-2.6%、売電収入は予想比-3.1%

✓ 出力制御、天候不順、名護二見PIDが影響

■ 発電量と売電収入の推移(15発電所)



※ 売電収入は、電力会社より発電事業者である賃借人(SPC)が収受する収入

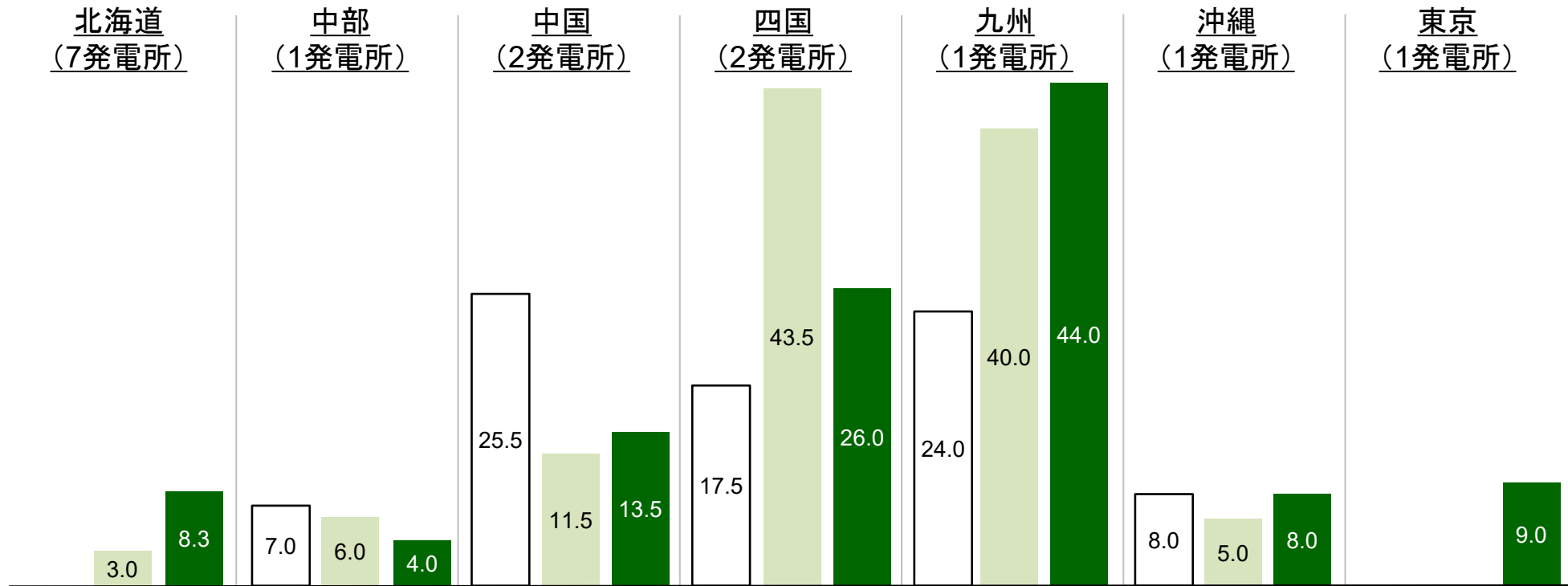
※ 相対的に予想 / 実績ともに発電量は9月～翌2月(秋冬期)および6月(梅雨)が低く、3月～8月(春夏期)が高い傾向

出力制御の実施状況

全15発電所でオンライン出力制御を導入済み、逸失発電量の低減を推進

■ 電力会社別出力制御の平均実施日数：（日）

□ 2024年6月期 ■ 2025年6月期 ■ 2026年6月期



※ 数値は、エリア平均（出力制御日数を保有発電所数で除した値）を記載

※ 同日に出力制御・代理制御が実施されている場合も含む

各発電所別実績

15発電所中11発電所で予測発電量を上回る

No.	発電所名	発電量			収益		
		予測発電量(A) (kWh)	実績発電量(B) (kWh)	差異(B-A) (kWh)	売電収入 (千円)	運営管理費用 (千円)	営業収益 (千円)
E-01	いちご桐生奥沢ECO発電所	1,501,496	1,711,833	+210,337	66,763	14,536	52,226
E-02	いちご元紋別ECO発電所	1,500,646	1,579,680	+79,034	61,686	14,568	47,118
E-03	いちご室蘭八丁平ECO発電所	1,394,655	1,489,011	+94,356	57,977	13,537	44,415
E-04	いちご遠軽清川ECO発電所	1,185,256	1,269,803	+84,547	50,090	11,400	38,686
E-05	いちご伊予中山町出瀬ECO発電所	1,375,908	1,293,550	-82,358	52,534	9,957	42,524
E-06	いちご中標津緑ヶ丘ECO発電所	2,158,277	2,302,426	+144,149	89,508	17,427	72,080
E-07	いちご安平遠浅ECO発電所	1,275,070	1,328,802	+53,732	53,134	15,689	37,444
E-08	いちご豊頃ECO発電所	1,245,890	1,267,987	+22,097	50,042	10,838	39,203
E-09	いちご名護二見ECO発電所	9,349,332	7,217,363	-2,131,969	298,156	69,092	283,985
E-10	いちご遠軽東町ECO発電所	1,302,732	1,273,437	-29,295	49,735	11,803	37,934
E-11	いちご高松国分寺町新居ECO発電所	2,959,584	3,035,701	+76,117	109,906	11,962	97,943
E-12	いちご都城安久町ECO発電所	1,667,111	1,531,031	-136,080	55,384	13,292	42,189
E-13	いちご豊川御津町佐脇浜ECO発電所	2,095,344	2,301,468	+206,124	72,658	23,518	49,120
E-14	いちご山口秋穂西ECO発電所	1,447,001	1,566,014	+119,013	61,480	11,977	49,488
E-15	いちご山口佐山ECO発電所	2,786,906	3,225,921	+439,015	114,060	20,417	93,643
合計		33,245,216	32,394,035	-851,181	1,243,119	270,019	1,028,006

財務状況

約定弁済により借入残高・LTVは着実に低下、現行借入金利は100%固定化

■ 借入金の内訳

(2026年6月末日時点)

借入金	借入先	借入残高 (百万円)	借入金利	金利 種別	借入日	返済期日	借入 期間
タームローンⅠ	みずほ銀行、三井住友銀行	2,950	0.760%	固定	2016年12月1日	2026年11月30日	10年
タームローンⅡ	みずほ銀行	220	0.815%	固定	2017年7月3日	2027年6月30日	10年
タームローンⅢ	山口銀行	465	0.815%	固定	2017年7月3日	2027年6月30日	10年
合計		3,636	0.770%	(加重平均)			

※ 借入金利は、金利スワップ契約の締結により、返済期日まで実質的に固定された金利を記載

※ 平均金利は加重平均による数値の小数点以下第4位を四捨五入して記載

■ 期末LTVの推移

2018年 6月期	2019年 6月期	2020年 6月期	2021年 6月期	2022年 6月期	2023年 6月期	2024年 6月期	2025年 6月期	2026年 6月期
58.5%	57.8%	57.8%	57.2%	56.4%	55.8%	55.0%	54.2%	52.9%

■ 有利子負債÷FFOの推移

2018年 6月期	2019年 6月期	2020年 6月期	2021年 6月期	2022年 6月期	2023年 6月期	2024年 6月期	2025年 6月期	2026年 6月期
8.1倍	8.0倍	7.7倍	7.1倍	6.4倍	6.0倍	5.6倍	5.1倍	4.3倍
7,160百万円	6,733百万円	6,309百万円	5,875百万円	5,438百万円	4,990百万円	4,543百万円	4,090百万円	3,636百万円

借入金
残高

抽選式優待の終了および抽選式プレゼント企画の開始

□「いちごJリーグ株主・投資主優待」

- ✓ 2019年10月より2026年5月まで実施
- ✓ Jリーグ試合チケット等の抽選権をトップパートナーであるいちごの株主様に加え、いちごグリーン、いちごオフィス、いちごホテルの投資主様にも提供
- ✓ いちごの約7年間にわたるJリーグトップパートナー契約の期間満了に伴い優待制度も終了



□「いちごTHANKS!マンスリープレゼント」

- ✓ 2026年6月から2026年12月まで実施
- ✓ いちごが事業で扱う農産物等を毎月50名様にプレゼント(抽選式)

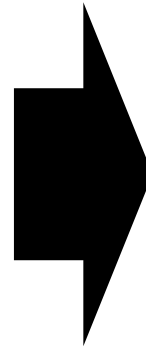


業績予想

上場以降の事業環境の変化

収益性やキャッシュフローに影響を及ぼす事業環境の急激な変化

	上場時(2016年12月1日)	現時点
発電量	・ 15発電所において発電設備は順調に稼働 ・ 出力制御なし	・ 名護二見でPIDが発生し、パネルメーカーは保証対象と認めたものの進展せず ・ 出力制御の実施、増加
運営管理費用 賃借人の	・ 各発電所の地元企業へ業務委託（修繕、設備点検、除草、除雪等） ・ 水道光熱費、保険料の負担は限定的 ・ デフレによる資材や工事費の低位維持	・ 業務委託費の上昇に対し一部委託先を変更しコスト維持を図るも、コスト増は継続 ・ 水道光熱費、保険料の高騰 ・ インフレや中東情勢による資材や工事費の高騰
金利	・ ゼロ金利政策に伴い、借入コストは低水準で推移	・ ゼロ金利政策が終了し、金利上昇局面へ
制度・環境	・ FIT制度による再生可能エネルギー普及の後押し	・ 新規開発案件へのFIT制度適用の終了により新たな発電所の取得難易度が上昇（既存発電所のFIT価格は変更なし） ・ 廃棄等費用積立制度が開始 ・ ケーブル盗難対策の必要性



市場金利上昇による借り換えコスト増加

市場金利の上昇を受け、借入金の借り換えに伴う金利負担が増加

- ✓ 上場時(2016年12月1日)と比較し、7年スワップ金利は+2.3%pt超上昇
- ✓ 2027年6月期に借入金総額3,586百万円の借り換えを予定

スワップレート(7年)



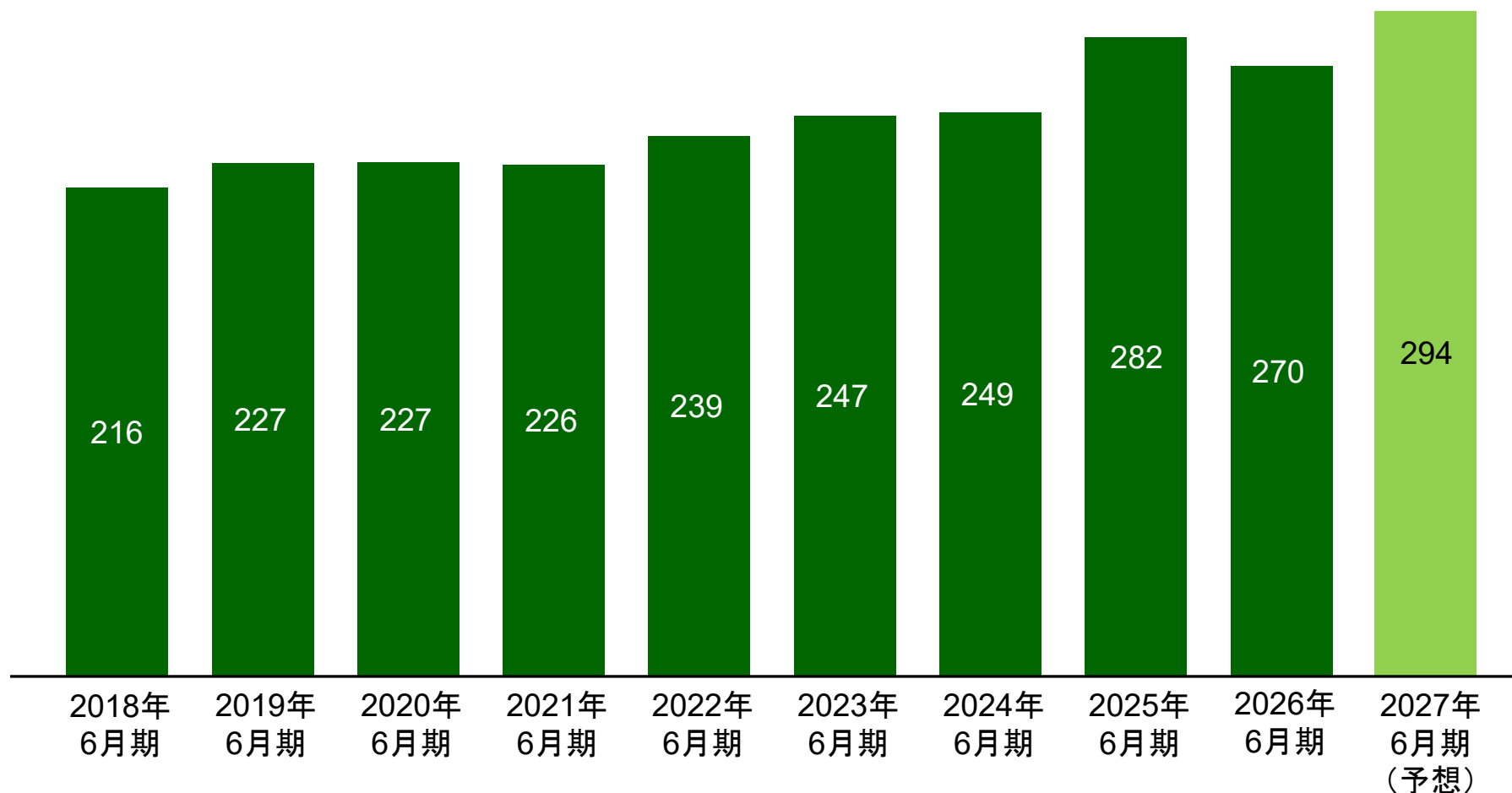
長期金利(新発10年物国債利回り)



賃借人の運営管理費用の増加

インフレ等を背景に、賃借人の運営管理費用は上昇傾向

■ 賃借人の運営管理費用の推移（単位：百万円）



環境の変化を反映し、業績予想の前提を更新

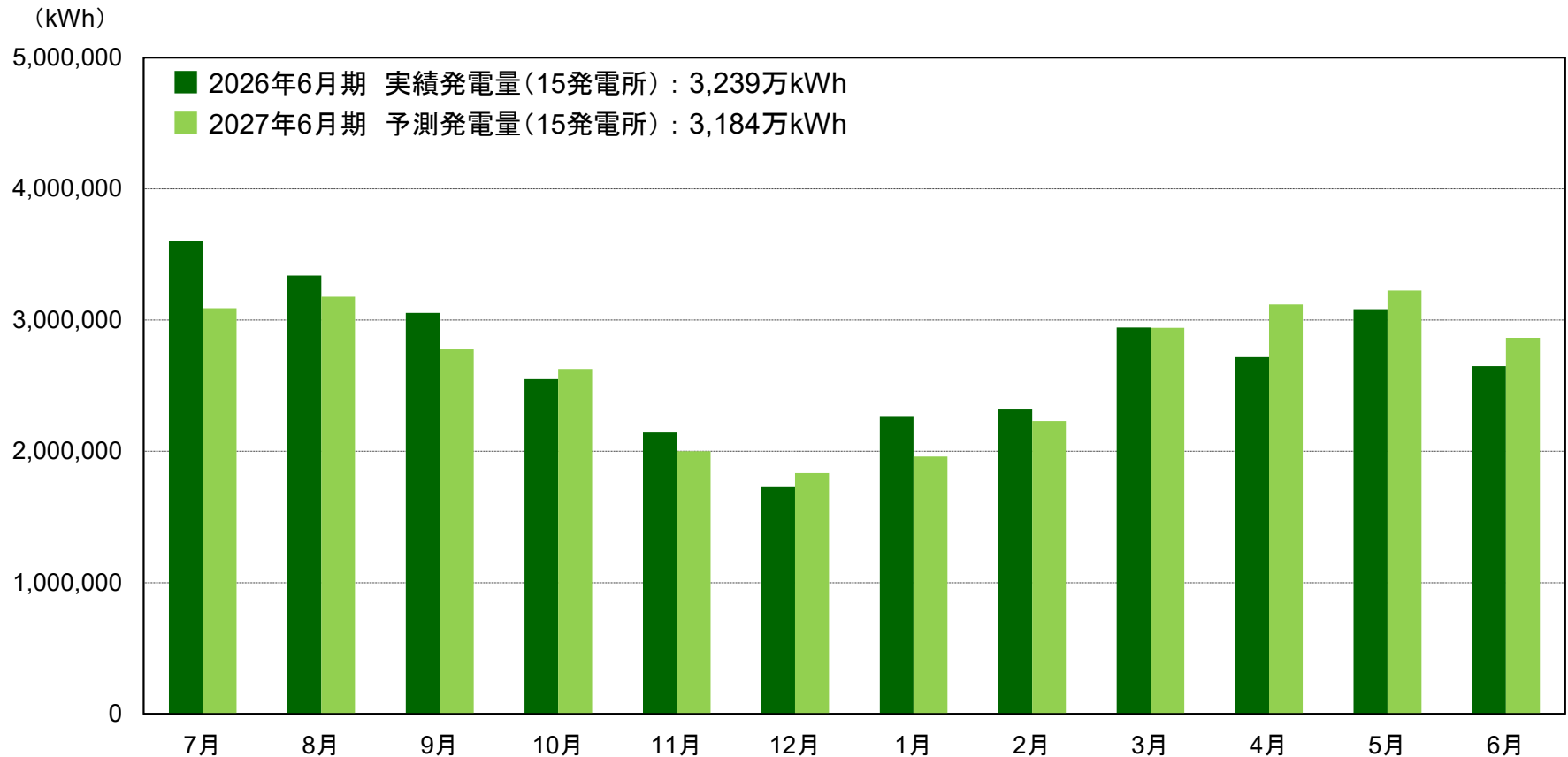
	前10か年業績予想の前提	2027年6月期の業績予想の前提
発電量	全発電所でP50にて設定	名護二見のPID、出力制御等の環境変化を踏まえ、全発電所で直近3年間の実績をもとに予測発電量算定
営業収益	全発電所でP50ベースにより算出	- 名護二見、伊予、都城、遠軽東町は、発電量がP85ベースを下回ると想定し、オペレーターの賃料保証額で計上 ※名護二見はPID、伊予・都城は出力制御、遠軽東町は天候が要因 4発電所以外の11発電所は、予測発電量をもとに予想値算出
借入金	2018年6月期末残高 7,160百万円以降、每期423～453百万円約定返済 - 加重平均金利：0.770%(固定)	2026年6月期末残高 3,636百万円(期中に453百万円約定返済) 2026年11月 2,950百万円、2027年6月 636百万円 を借り換え - 期中加重平均金利：2.292%(固定)を想定
利益超過分配金	資本的支出、借入金の約定返済等現金支出は想定内	- 廃棄等費用積立制度に伴う資金の積み立てを加味 - 当期は既存借入金の借り換えに伴う融資関連費用の一括支払いにより手元資金が一時的に減少 - 融資関連費用想定額：一括支払い 82百万円 - 費用計上想定額：契約期間で按分して計上(当期 13百万円) - 借入金の約定に伴う留保金の積み増し

※ 営業収益 = 売電収入 - 賃借人の運営管理費用 + オペレーターの賃料保証(投資法人の営業収益は、事業会社の売上に相当)

2027年6月期 予測発電量

- 直近3年の発電実績を踏まえ、より実態に即した予測発電量を算出
- 2027年6月期 予測発電量: 3,184万kWh(前期実績比 -1.7%)
 - ✓ (ご参考)2026年6月期 実績発電量: 3,239万kWh

■ 2026年6月期実績発電量と2027年6月期予測発電量の比較



2027年6月期 業績予想

環境変化を踏まえ、今後は業績予想を単年で公表

- ✓ 既存借入の借り換えに伴う金利負担の増加等により、利益分配金は減少見込み
- ✓ 借り入れに伴う一時的な資金負担により、利益超過分配金も減少

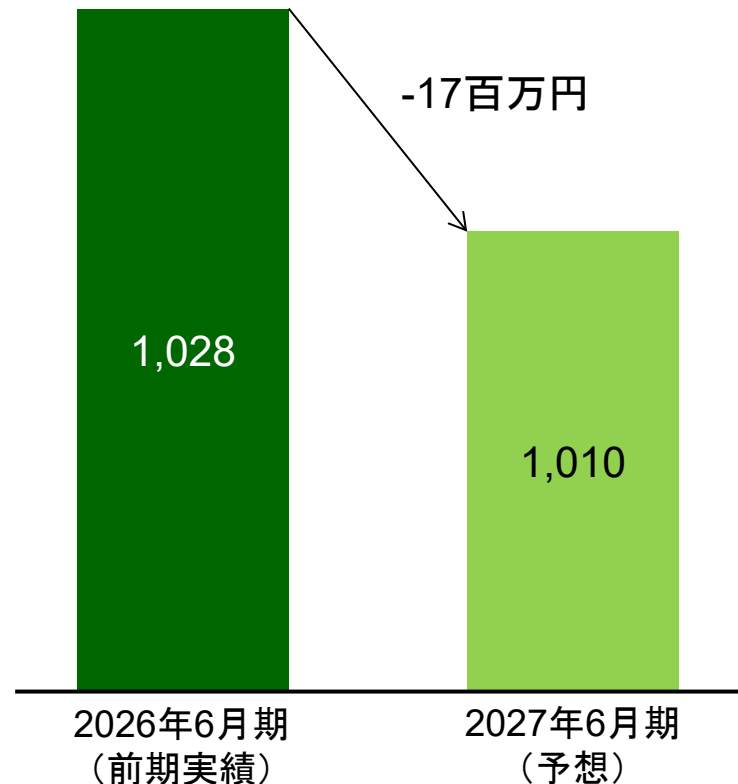
(単位: 百万円)

	2025年6月期 実績	2026年6月期 実績(A)	2027年6月期 予想(B)	増減 (B-A)
営業収益	996	1,028	1,010	-17
営業費用	788	798	813	+15
（うち減価償却費）	648	661	683	+21
営業利益	208	229	197	-32
経常利益	155	181	105	-76
当期純利益	154	180	104	-76
1口当たり分配金	3,885円	3,540円	1,841円	-1,699円
（うち利益分配金）	1,502円	1,752円	1,011円	-741円
（うち利益超過分配金）	2,383円	1,788円	830円	-958円
発電所数	15発電所	15発電所	15発電所	-
発電量	3,232万kWh	3,239万kWh	3,184万kWh	-55万kWh

分配金変動要因分解 ① 営業収益

売電収入の減少はオペレーターの賃料保証により補完される一方、インフレ等に伴う賃借人の運営管理費用の増加により営業収益は減少

■ 営業収益（単位：百万円）



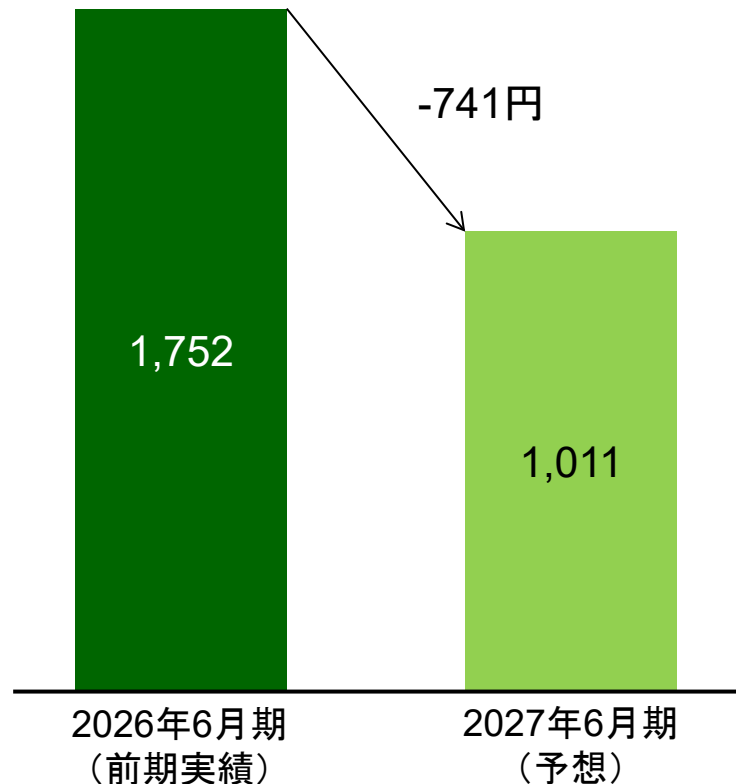
営業収益 変動要因	
前期実績比 -17百万円 (-1.7%)	
【賃借人の収入】	
・ 売電収入の減少	: -18百万円
【オペレーターの賃料保証】	
・ 名護二見等で収受	: +25百万円
【賃借人の運営管理費用】	
・ 賃借人の運営管理費用(メンテナンス)の増加	: -21百万円
・ 賃借人の運営管理費用(それ以外)の増加	: -6百万円
・ オペレーター報酬の減少	: +3百万円

※ 営業収益
= 売電収入 - 賃借人の運営管理費用 + オペレーターの賃料保証
(投資法人の営業収益は、事業会社の売上に相当)

分配金変動要因分解 ② 利益分配金

営業収益の減少に加え、既存借入金の借り換えによる金利負担や減価償却費の増加により利益分配金は減少

■ 1口当たり利益分配金（単位：円）



1口当たり利益分配金 変動要因

前期実績比 -741円 (-42.3%)

- ・ 営業収益の減少 : -169円
- ・ 借入金利費用の増加 : -420円
- ・ 減価償却費の増加 : -211円
- ・ 償却資産税の減少 : +26円
- ・ 各種委託費用、資産運用報酬の減少 : +37円

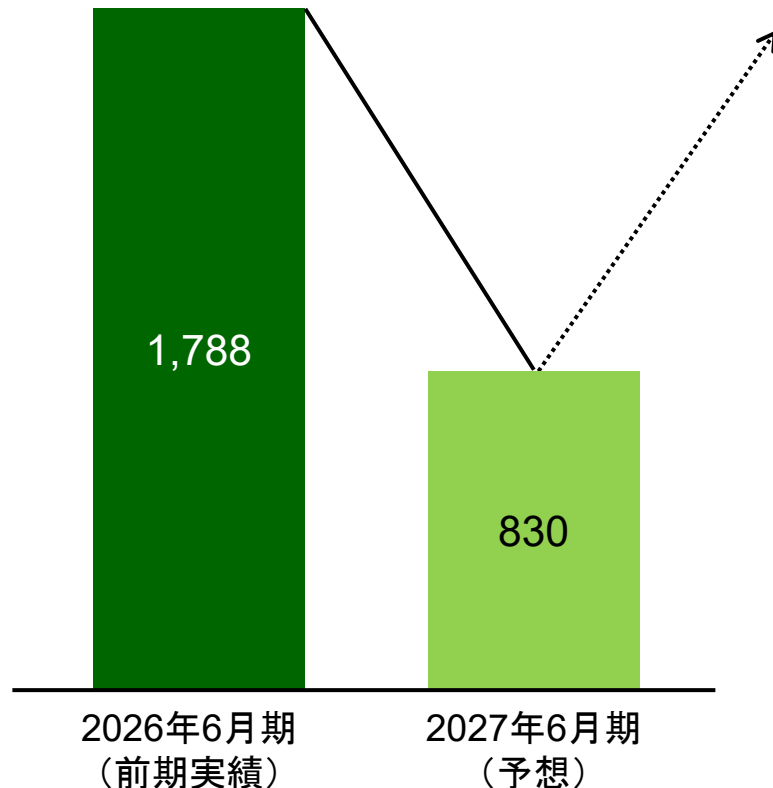
※各費用を発行済口数で除しており、実際には利益に応じた資産運用報酬の計上等により、1口当たりの分配金への影響は異なります。

分配金変動要因分解 ③ 利益超過分配金

資本的支出を抑制するも、借換え関連の資金支出とリザーブ確保により、利益超過分配金は減少

利益超過分配金水準は2028年6月期以降回復を見込む

■ 一口当たり利益超過分配金 (単位:円)



利益超過分配金の原資となる 手元資金の主な使途 (※)

- 借入金元本の約定返済
 - 資本的支出
 - 廃棄等費用積立金
- 【2027年6月期のみの一過性の支出】
- 既存借入金(3,586百万円)の借り換えに伴う融資関連費用
 - 金融機関との約定による金銭の積み立て

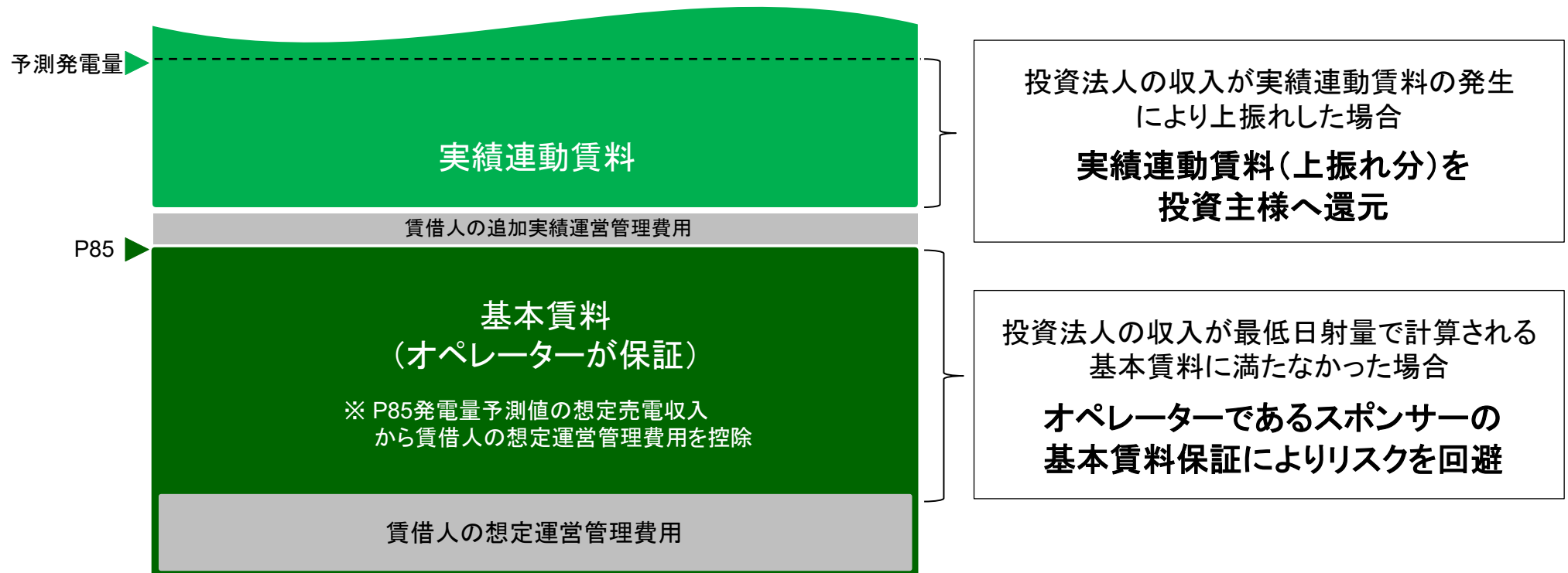
※ 損益計算書(PL)には費用計上されない現金支出や積み立て

いちごグループの強みを活かした取り組み

スポンサーサポート：オペレーターによる最低賃料保証

- 売電収入から賃借人の運営管理費用を控除した全額が投資法人の収入
- 発電実績の上振れ分を投資主への還元原資に充当出来るスキーム
 - ✓ 最低保証日射量で計算される投資法人の売電収入(基本賃料)をオペレーターが保証

■ 売電収入に基づくいちごグリーン収入



予測発電量 ▶ 直近3年間の実績発電量をもとに算出した発電量予測値
※業績予想は予測発電量を基に算出

P85 ▶ 「最低日射量」における発電量予測値

いちごグループによるクリーンエネルギー事業の全国展開

地域経済振興と環境に優しいクリーンエネルギー事業により地域活性化

■ 売電開始済

64発電所 188.2MW

いちごグリーン(9282)
いちご(2337)

沖縄	
いちご名護二見ECO発電所	8.44MW
九州地方	
いちご都城安久町ECO発電所	1.44MW
いちご木城高城ECO発電所	0.89MW
いちご糸島井原ECO発電所	1.48MW
いちご都城高崎町東霧島ECO発電所	2.96MW
いちごえびの末永ECO発電所	13.99MW
合計	20.78MW

中国地方	
いちご山口秋穂西ECO発電所	1.24MW
いちご山口佐山ECO発電所	2.35MW
いちご米子泉ECO発電所	2.61MW
いちご笠岡拓海町ECO発電所	1.11MW
いちご府中上下町矢野ECO発電所	0.99MW
いちご世羅津口ECO発電所	2.54MW
いちご世羅青水ECO発電所	2.87MW
いちご東広島西条町田口ECO発電所	2.72MW
いちご笠岡岩野池ECO発電所	2.64MW
いちご呉安浦町中畑ECO発電所	2.90MW
いちご笠岡尾坂池ECO発電所	2.66MW
いちご笠岡井立池ECO発電所	2.66MW
いちご世羅下津田ECO発電所	2.93MW
合計	30.28MW

関西地方	
いちご泉南狐池ECO発電所	2.86MW
いちご高島朽木ECO発電所	3.74MW
いちご神戸ポンプ池ECO発電所	2.73MW
合計	9.34MW

中部地方	
いちご豊川御津町佐脇浜ECO発電所	1.80MW
いちご土岐下石町ECO発電所	1.39MW
いちご津ECO発電所	2.94MW
いちご土岐鶴里町柿野ECO発電所	1.31MW
いちご坂祝深萱ECO発電所	2.89MW
いちご土岐鶴里町柿野東ECO発電所	1.67MW
いちご美濃加茂蜂屋町上蜂屋ECO発電所	1.29MW
いちご瀬戸定光寺町ECO発電所	1.45MW
いちご辰野町澤底ECO発電所	0.74MW
いちご駒ヶ根赤穂南ECO発電所	0.74MW
いちご駒ヶ根赤穂北ECO発電所	0.39MW
いちご大府吉田町ECO発電所	1.00MW
いちご上田吉田池ECO発電所	1.16MW
合計	18.85MW
四国地方	
いちご高松国分寺町新居ECO発電所	2.43MW
いちご伊予中山町出淵ECO発電所	1.23MW
いちご徳島東沖州ECO発電所	2.52MW
合計	6.19MW

2026年7月15日時点

北海道	
いちご元紋別ECO発電所	1.40MW
いちご遠軽東町ECO発電所	1.24MW
いちご遠軽清川ECO発電所	1.12MW
いちご安平遠浅ECO発電所	1.16MW
いちご室蘭八丁平ECO発電所	1.24MW
いちご豊頃ECO発電所	1.02MW
いちご中標津緑ヶ丘ECO発電所	1.93MW
いちご湧別芭露ECO発電所	0.80MW
いちご別海川上町ECO発電所	0.88MW
いちご厚岸白浜ECO発電所	0.80MW
いちご豊頃佐々田町ECO発電所	0.60MW
いちご芽室西士狩ECO発電所	1.32MW
合計	13.57MW

東北地方	
いちご浜中牧場鶴児平ECO発電所	2.31MW
いちご浜中牧場鍛冶林ECO発電所	2.31MW
(風力)いちご米沢板谷ECO発電所	7.39MW
合計	12.01MW

関東地方	
いちご桐生奥沢ECO発電所	1.33MW
いちご前橋苗ヶ島ECO発電所	0.67MW
いちご昭和村生越ECO発電所	43.34MW
いちご取手下高井北ECO発電所	1.03MW
いちご取手下高井南ECO発電所	0.54MW
いちごみなかみ新巻ECO発電所	12.02MW
いちご常陸大宮ECO発電所	2.99MW
いちご鉢田青柳ECO発電所	2.48MW
いちご取手下高井西ECO発電所	2.84MW
いちご千葉若葉区大宮町西ECO発電所	0.74MW
いちご千葉若葉区大宮町東ECO発電所	0.74MW
合計	68.78MW

いちごグリーンの特長

各発電所の気候や地形に対応した設計による高効率発電

きめ細かい個別設計により発電効率をアップ

- ✓ 積雪対応(北海道)：架台を高く設置、パネル角度を30度に設定(通常平地10度)
- ✓ 強風対応(香川県)：土地の形状にあわせて数種類の架台を設置
- ✓ 台風対応(沖縄県)：綿密な荷重計算により設置場所に応じ架台を強化
(最大で風速60Mの強風に耐えられる設計)



いちご遠軽東町ECO発電所
(北海道紋別郡)



いちご高松国分寺町新居ECO発電所
(香川県高松市)

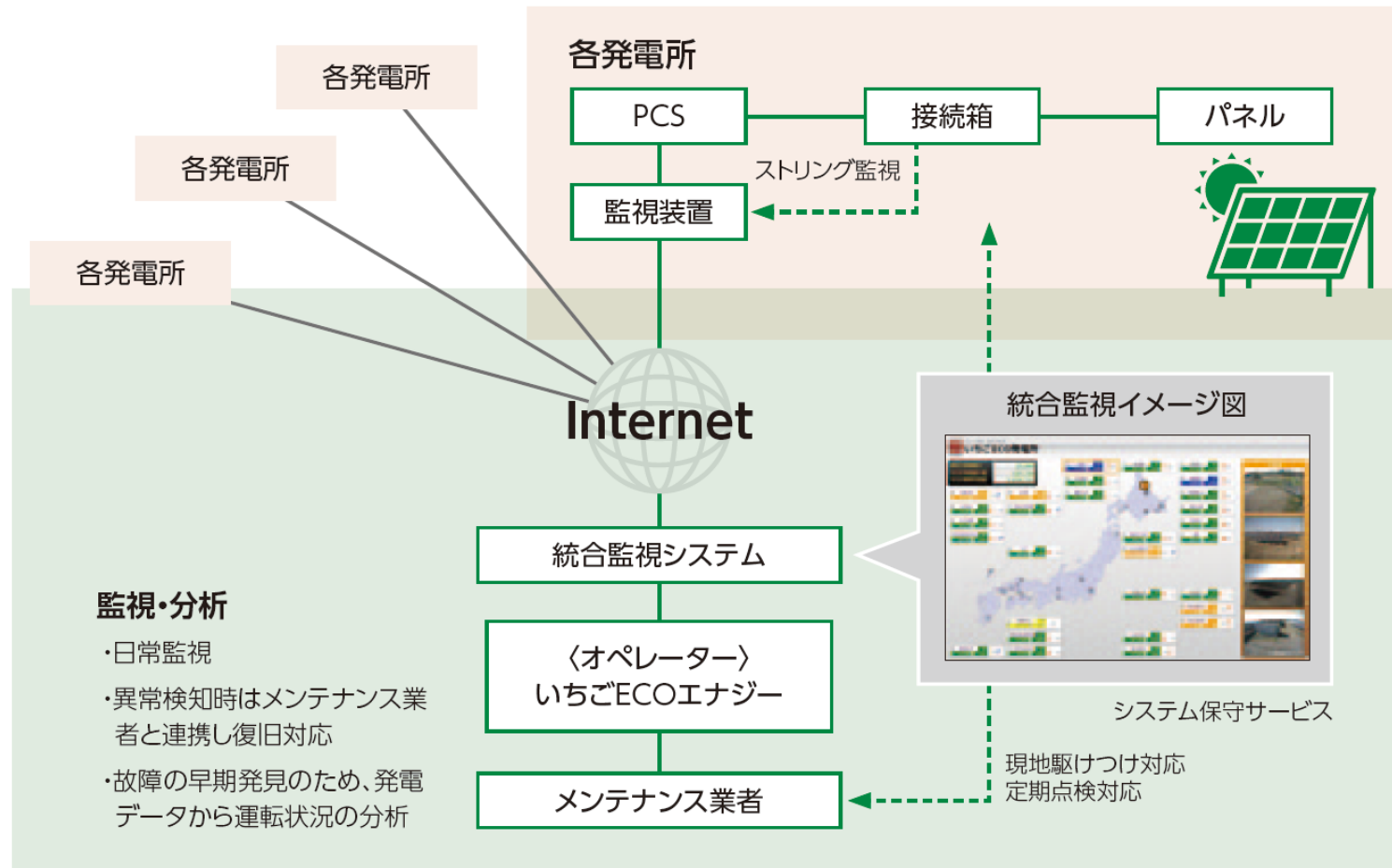


いちご名護二見ECO発電所
(沖縄県名護市)

高度技術に支えられたオペレーション

統合監視システムにより、リアルタイムで発電所の稼働状況をチェックし、故障および劣化の早期発見を実現することにより、発電ロスを最小化

✓ 太陽光パネルを列ごとに管理するistring監視システムを導入



世界トップクラスの透明性を有するリアルタイム開示

発電量、CO2削減量をリアルタイムでHP公開

いちご名護二見ECO発電所
Ichigo Nago Futami ECO Power Plant



本発電所は、沖縄県北部「山原（やんばる）」と呼ばれる自然豊かな地域である名護市二見に建設されており、事業用地を、名護市より借り受けています。使用パネル枚数は、32,144枚、パネル出力は約8.44MWであり、一般家庭約2,750世帯分の消費電力を賄うことが出来るメガソーラーです。

今日の
ECO発電量 **9,590 kWh**

今日の
CO2削減量 **6,655 kg-CO₂**

国内インフラ資産（太陽光発電所）の取得完了のお知らせ(2016年12月01日) (919KB)

いちごグリーンインフラ投資法人
Ichigo Green Infrastructure Investment Corporation

投資法人概要 投資運用方針 ESGの取り組み 発電所 財務情報 IR情報 EN

日本を世界に豊かに。
いちごグリーンインフラ投資法人

今日のグリーン発電量 **28,660 kWh**

Investment In
Japan's Green Infrastructure

いちごグリーンインフラ投資法人（証券コード 9282）は、今後さらなる拡大が期待される「グリーンインフラ」という新たなアセットタイプへの投資機会を提供し、長期にわたる安定性と成長性の両面を追求した運用を通じて投資主価値の最大化を目指します。グリーンインフラに特化した本投資法人の成長は、わが国の投資市場の発展に貢献するとともに、地球に優しく安全性に優れたわが国のグリーンエネルギー自給に寄与するものと考えています。

お問い合わせフォームはこちら

保有資産状況
(2024年6月30日時点)

太陽光発電所数	15 発電所
合計パネル出力	29.43 MW
CO2年間削減量 (直近実績)	16,837 トン

MORE

分配金

2024年6月期 (実績)	4,065 円
2025年6月期 (予想)	3,885 円

MORE

【いちごグリーンHP】 www.ichigo-green.co.jp

ESG(環境・社会・ガバナンス)へのコミットメント



いちごのサステナビリティ方針

1. 環境との調和と資源循環

いちごグループの事業が地球環境に与える影響を的確に把握し、施設等の長寿命化、継続的な節水や廃棄物の削減・リサイクル等に努め、環境への負荷を最小限とするよう積極的に取り組みます

2. 気候変動への対応と脱炭素社会への移行

いちごグループの事業の遂行にあたっては、エネルギー使用量や温室効果ガス排出量の継続的な削減、再生可能エネルギーの活用、物件のレジリエンス向上等、気候変動への対応を推進し、脱炭素社会の実現を目指します

3. 法令適応と環境管理体制の整備

環境に関わる法規制や、自ら受け入れを決めたその他の環境に関わる要求事項を順守し、環境管理体制を整備することにより環境保全に努めます。また、法規制等の動向を常に注視し、その変化に適応します

4. 教育・啓発活動とステークホルダーとの協働

サステナビリティに関する社内教育を充実させ、当方針をいちごグループの全役職員およびサイト内で働くすべての人に周知し、意識の向上を図ります。また、さまざまなステークホルダーにも当方針に関する理解・協力を呼びかけ、協働してサステナビリティの推進に努めます

5. サステナビリティ・パフォーマンスの開示等

本方針やサステナビリティに関する取り組み等の情報開示に努め、広く社会とのコミュニケーションを図ります。また、サステナビリティに関する認証等の取得に継続的に取り組みます

6. サステナブル調達の実施

いちごグループの事業の遂行においては、環境配慮型の工法や材料、省エネルギー・省資源設備等を積極的に採用する、また、協力会社の選定に際しては、サステナビリティに関する取り組みを考慮するなど、サステナブル調達を推進します

7. 多様で包摂的な組織の醸成

人権を尊重し、人種、信条、宗教、皮膚の色、国籍、年齢、性別、性的指向、性同一性、身体障害、社会的身分などを問わず、多様な従業員が自分らしく働き、その能力を最大限に発揮できる組織と風土の醸成に努めます。また、健康と快適性に配慮した働きやすい職場環境を整備し、従業員一人ひとりの活躍とウェルビーイングを実現することにより、組織の成長につなげます

8. 生物多様性・生態系の保全

敷地内緑化、屋上・壁面緑化や在来種を中心とした植栽の取り組み等を通じて、生物多様性・生態系の保全に貢献します

環境 (Environmental)

環境循環型社会によるクライメート・ポジティブを目指して

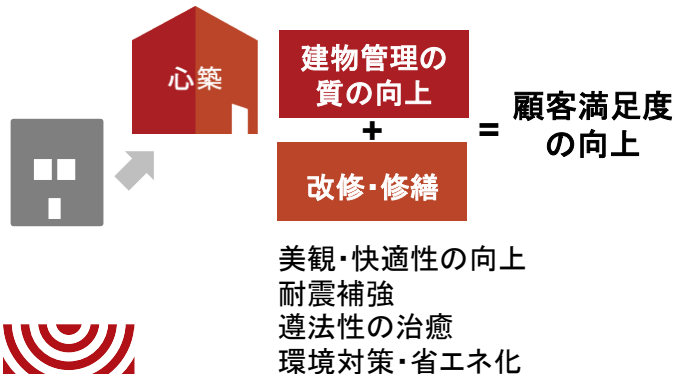


■ 現存不動産の有効活用・価値最大化による、資源消費の少ない不動産モデルの確立

現存する建物や遊休地を、いちご独自の心築技術により、最も有効活用。サステナブル社会の実現に向け、安心安全が100年持続する建物技術をオープンプラットフォームで研究開発し、公共インフラへのアプローチも含めた「100年不動産」にもチャレンジ

【いちごの「心築」】

建物を活かして新たな価値を創る



■ 遊休地を活用したクリーンエネルギー創出、地域への貢献

山林を無駄に切り崩さず、造成による水の被害が想定される土地は使用しない、そして地域住民の方々との十分な協議を行ったうえで着工する、という基本方針に則り、太陽光発電を主軸としたクリーンエネルギー事業を展開



【年間発電量】

240,827,922 kWh

約57,600世帯分の年間発電量

※ 年間消費電力量 (国内平均)
4,175kWh/世帯 (環境省資料)

※ いちご、いちごグリーン
2025年3月～2026年2月実績

【年間CO2削減量】

103,954 t-CO2

自動車約45,100台分の
年間CO2削減量



※ 乗用車 (ガソリン車) 約2,300kg / 台・年 (環境省資料)

※ いちご、いちごグリーン2025年3月～2026年2月実績

■ 環境認証

CASBEE、BELS、DBJ Green Building認証など、物件の環境性能に加え、GRESBも取得しており、ステークホルダーからの社会的要請への配慮等を含めた取り組みにより、社会インフラとして求められるスペックと運用体制の確保を推進

【環境認証の取得実績】(2026年6月末日時点)



CASBEE不動産認証
いちご / いちごオフィス(8975) /
いちごホテル(3463) 計22物件



GRESB
REAL ESTATE
★★★★☆ 2025
いちごオフィス(8975)
3 Star / Green Star



GRESB
REAL ESTATE
★★★★☆ 2025
いちごホテル(3463)
2 Star / Green Star

BELS : 11物件
DBJ Green Building 認証 : 2物件
ZEB : 3物件
東京都中小低炭素モデルビル : 9物件

ガバナンス



徹底したガバナンス体制が、健全かつ効率的な運用を可能に

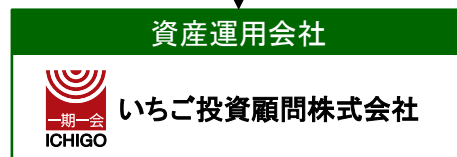
投資法人

■ 資産運用会社の執行をモニタリング

- ・ 投資法人の役員は全員、資産運用会社およびいちごグループから独立した社外役員にて構成
- ・ 執行役員を中心とした役員会での活発な議論により、運用会社への牽制機能を発揮



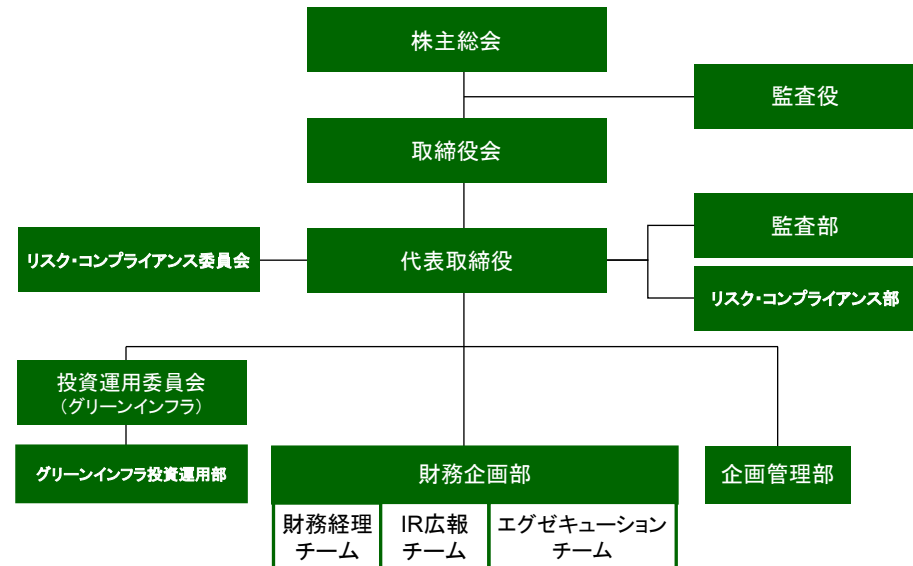
資産運用委託



資産運用会社

■ ベストプラクティスを目指す運用体制

- ・ 取締役5名のうち、2名が社外取締役
- ・ 投資運用部を他業務から分離し、独立判断による最良執行を図る
- ・ リスク・コンプライアンス部および監査部を社長直轄とし、法令順守・内部管理体制を確保
- ・ 投資運用委員会、リスク・コンプライアンス委員会に外部有識者を入れることで、コンプライアンス運営の客観性を確保



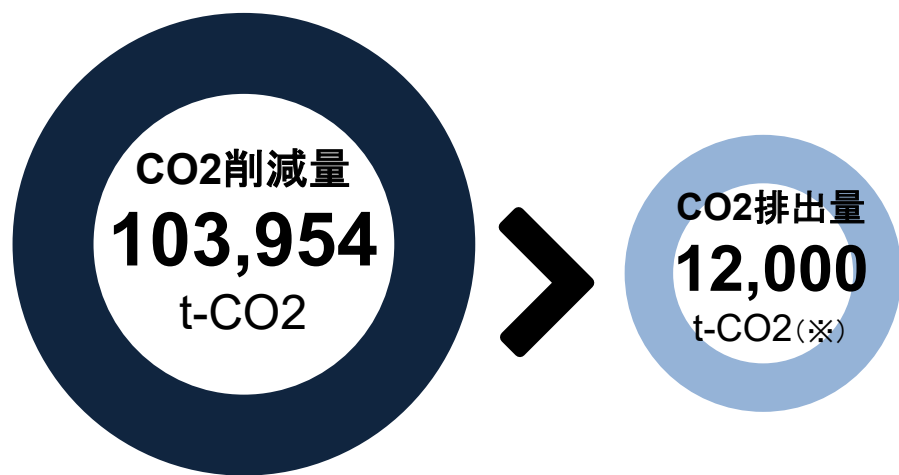
サステナブルな社会へ向けた環境課題解決

環境課題解決KPIをすべて達成

■ いちごのクライメート・ポジティブ

クリーンエネルギー事業によるCO2削減量が、
いちごグループが事業活動で排出する
CO2量 (Scope 1・2) を上回る状態を維持

削減量は排出量の約9倍



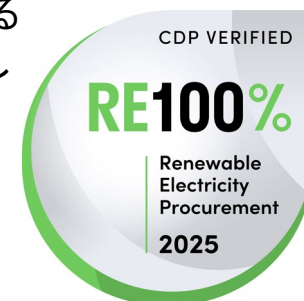
(2026年2月期末時点)

(※) 集計中のため予測値

■ RE100

グループ全体の事業活動で消費する電力を
100%再生可能エネルギーとする
「RE100」を2025年までに達成し
その状態を維持

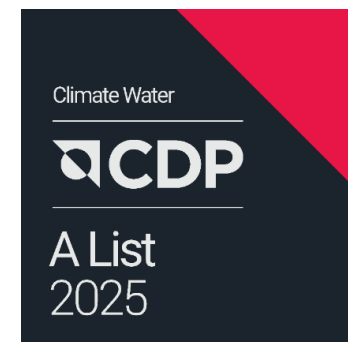
RE100認定取得



■ CDP ダブル「Aリスト」企業

- ・ 気候変動「Aリスト」企業（最高評価）の維持
- ・ ウォーター「Aリスト」企業（最高評価）の達成

CDP 2024、CDP 2025
2年連続
ダブル「Aリスト」達成



「サステナブル社会」の実現に向けた、グループ全体の取り組み



「サステナブル社会」の実現に向けた、グループ全体の取り組み

■ 地域活性化への貢献

地域独自の魅力を集約した観光拠点の創出、不動産・クリーンエネルギー事業を通じた地域雇用の創出、地域活動支援による防災性能や景観対策への貢献など、本業を通じた形での地域活性化を、関係者との持続的な共栄関係を築きながら推進



◀ 宮交シティ
商業施設 / 宮城県
www.miyakocity.com

THE KNOT TOKYO ▶
Shinjuku
ホテル / 東京都
<https://hotel-the-knot.jp>



■ 「いちご大学」の運営

役職員一人ひとりが学び続けられる「いちご大学」を、2013年5月より企業内大学として開校
開催する講座では、専門性の高い役職員が自ら講師となり経験談や実績を踏まえた講義内容を展開するほか、外部専門講師を招へい
1年間の平均開講数 30回

【いちご大学の様子】



リアル(オフライン)とオンラインの
ハイブリッド開催

■ スポーツ支援

スポーツ支援の枠組みに限らない地域活性化への取り組みとして、ウエイトリフティング部・陸上部・テニス部を創設し、可能性豊かなアスリートたちを社員として雇用、競技活動を支援



三宅宏実
村上英士朗
(ウエイトリフティング)



清山ちさと(陸上)

「スポーツエールカンパニー」
(スポーツ庁)、
「スポーツ推進企業」(東京都)
に9年連続認定

いちごスポーツサイト www.ichigo.gr.jp/ichigosports



ポートフォリオの状況

全国に分散した発電所

北海道から沖縄まで全国各地に所在

2026年6月末日時点



15発電所(約29MW)

発電所一覧

(2026年6月末日時点)

No.	発電所名	所在地	取得時期	帳簿価格 (百万円)	評価額 (百万円)	パネル出力 (MW)	売電価格 (円 / kWh)	投資比率 (%)
E-01	いちご桐生奥沢ECO発電所	群馬県桐生市	2016年12月	238	262	1.33	40	3.90%
E-02	いちご元紋別ECO発電所	北海道紋別市	2016年12月	253	270	1.40	40	4.15%
E-03	いちご室蘭八丁平ECO発電所	北海道室蘭市	2016年12月	243	253	1.24	40	3.98%
E-04	いちご遠軽清川ECO発電所	北海道紋別郡遠軽町	2016年12月	211	208	1.12	40	3.46%
E-05	いちご伊予中山町出渕ECO発電所	愛媛県伊予市	2016年12月	226	260	1.23	40	3.70%
E-06	いちご中標津緑ヶ丘ECO発電所	北海道標津郡中標津町	2016年12月	404	439	1.93	40	6.62%
E-07	いちご安平遠浅ECO発電所	北海道勇払郡安平町	2016年12月	233	240	1.16	40	3.82%
E-08	いちご豊頃ECO発電所	北海道中川郡豊頃町	2016年12月	222	242	1.02	40	3.64%
E-09	いちご名護二見ECO発電所	沖縄県名護市	2016年12月	1,748	2,012	8.44	40	28.66%
E-10	いちご遠軽東町ECO発電所	北海道紋別郡遠軽町	2016年12月	258	262	1.24	40	4.23%
E-11	いちご高松国分寺町新居ECO発電所	香川県高松市	2016年12月	651	670	2.43	36	10.67%
E-12	いちご都城安久町ECO発電所	宮崎県都城市	2016年12月	284	280	1.44	36	4.66%
E-13	いちご豊川御津町佐脇浜ECO発電所	愛知県豊川市	2016年12月	284	274	1.80	32	4.66%
E-14	いちご山口秋穂西ECO発電所	山口県山口市	2017年7月	332	346	1.24	40	5.44%
E-15	いちご山口佐山ECO発電所	山口県山口市	2017年7月	505	568	2.35	36	8.28%
合計(15発電所)				6,100	6,589	29.43	38.7	100.00%

※「評価額」は、2026年6月30日を評価基準日とするPwCサステナビリティ合同会社より取得したバリュエーションレポートに記載されたレンジによる評価額の中間値
※「パネル出力」は、各発電所に使用されている太陽光パネル1枚当たりの定格出力(太陽光パネルの仕様における最大出力)をパネル総数で乗じて算出
※「売電価格」は、固定価格買取制度のもとに決定した、電気事業者の買い取り価格
※「投資比率」は、帳簿価格ベース

営業収益予実推移

	2017年6月期	2018年6月期	2019年6月期	2020年6月期	2021年6月期	2022年6月期	2023年6月期	2024年6月期	2025年6月期	2026年6月期
発電量(kWh、12か月)										
予測(A)	17,199,302	34,622,503	34,473,332	34,297,964	34,122,505	33,947,048	33,771,591	33,596,134	33,420,675	33,245,216
実績(B)	17,532,400	35,766,004	35,216,025	34,318,286	33,762,257	34,098,270	33,028,428	32,533,769	32,323,812	32,394,035
差異(B)-(A)	333,098	1,143,501	742,693	20,322	-360,248	151,222	-743,163	-1,062,365	-1,096,863	-851,181
売電収入(千円)										
予想(C)	666,556	1,336,600	1,330,810	1,324,036	1,317,262	1,310,488	1,303,714	1,296,939	1,290,165	1,283,391
実績(D)	672,091	1,364,559	1,344,284	1,313,602	1,291,919	1,302,379	1,266,993	1,247,919	1,239,699	1,243,119
差異(D)-(C)	5,535	27,958	13,474	-10,434	-25,343	-8,108	-36,720	-49,020	-50,466	-40,272
賃借人の運営管理費用(千円)										
予想(E)	120,973	241,460	240,004	239,010	238,695	238,380	238,066	237,751	237,436	237,122
実績(F)	105,724	216,177	227,063	227,151	226,352	239,195	247,920	249,459	282,611	270,019
(うち廃棄等費用積立金)(※1)		—	—	—	—	—	—	4,843	21,024	—
差異(F)-(E)	-15,248	-25,282	-12,940	-11,858	-12,343	814	9,854	11,707	45,174	32,896
営業収益(千円)										
予想(G)	545,300	1,095,140	1,090,806	1,085,025	1,078,566	1,072,107	1,065,647	1,059,190	1,052,729	1,046,269
実績(H)	566,623	1,153,477	1,118,595	1,089,225	1,074,206	1,083,433	1,048,805	1,031,955	996,441	1,028,006
(うちオペレーター保証)(※2)	—	—	—	2,775	8,634	19,832	29,368	33,495	39,304	54,250
差異(H)-(G)	21,322	58,336	27,788	4,200	-4,359	11,326	-16,842	-27,234	-56,287	-18,262

営業収益 = 売電収入 - 賃借人の運営管理費用 + オペレーター保証

※1 廃棄費用等積立金とは、10kW以上の太陽光発電FIT・FIPにおいて売電収入の一部を廃棄費用として源泉徴収的に積み立てる制度で、本投資法人も2024年6月期から実施

2024年6月期および2025年6月期は賃借人の運営管理費用として計上、2026年6月期より会計処理を変更し、投資法人の廃棄等費用積立預け金(BS)として計上

※2 オペレーター保証とは、売電収入から賃借人の運営管理費用を控除した額が基本賃料に満たなかった場合に、オペレーターが負担する賃料

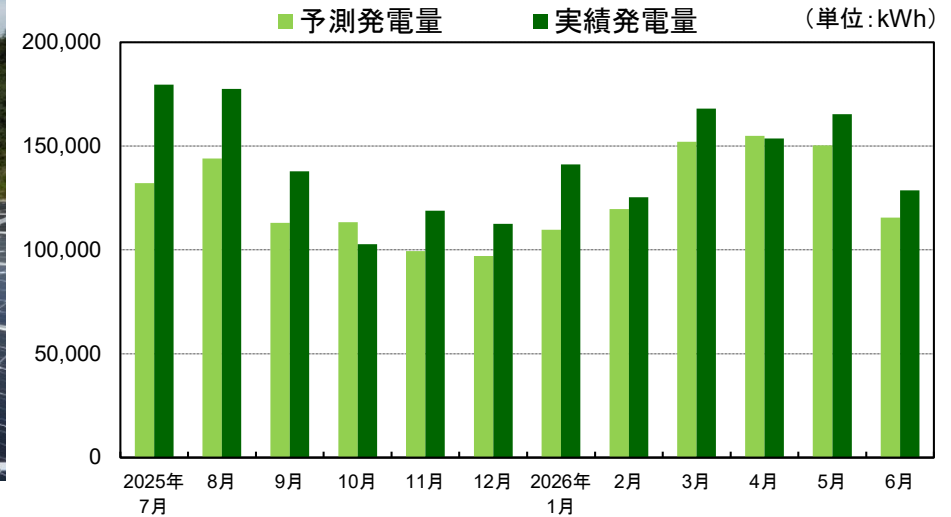
個別発電所の概要

■ E-01 いちご桐生奥沢ECO発電所

所在地	群馬県桐生市 新里町奥沢字日光
土地面積	27,588.00m ²
運転開始日	2013年9月30日
パネル出力	約1.33MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2033年9月29日
売電先	東京電力エナジー パートナー(株)



・2026年6月期 実績発電量: +14.0%(予測発電量比)

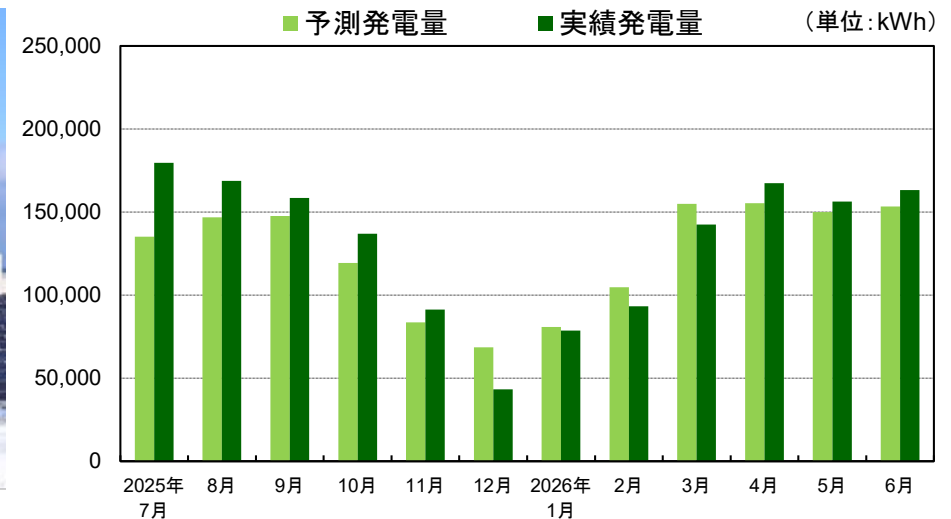


■ E-02 いちご元紋別ECO発電所

所在地	北海道紋別市元紋別
土地面積	48,946.89m ²
運転開始日	2014年2月3日
パネル出力	約1.40MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年2月2日
売電先	北海道電力(株)



・2026年6月期 実績発電量: +5.3%(予測発電量比)



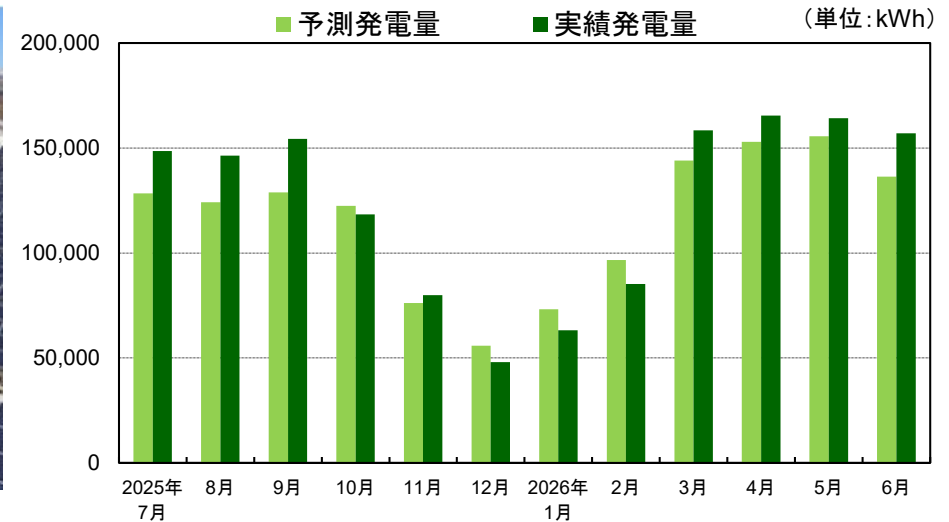
個別発電所の概要

■ E-03 いちご室蘭八丁平ECO発電所

所在地	北海道室蘭市八丁平
土地面積	35,801.00m ²
運転開始日	2014年3月3日
パネル出力	約1.24MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約終了日	2034年3月2日
売電先	北海道電力(株)



・2026年6月期 実績発電量: +6.8%(予測発電量比)

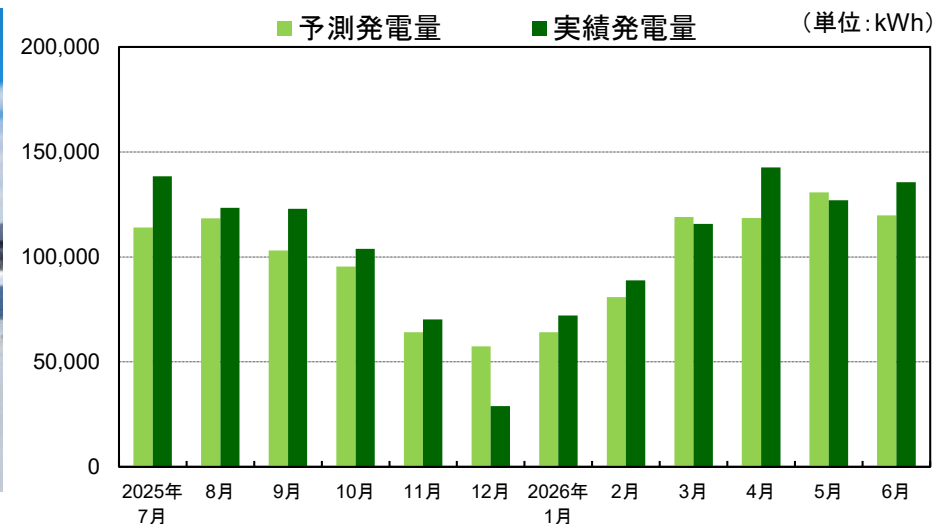


■ E-04 いちご遠軽清川ECO発電所

所在地	北海道紋別郡遠軽町清川
土地面積	27,164.16m ²
運転開始日	2014年3月4日
パネル出力	約1.12MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約終了日	2034年3月3日
売電先	北海道電力(株)



・2026年6月期 実績発電量: +7.1%(予測発電量比)



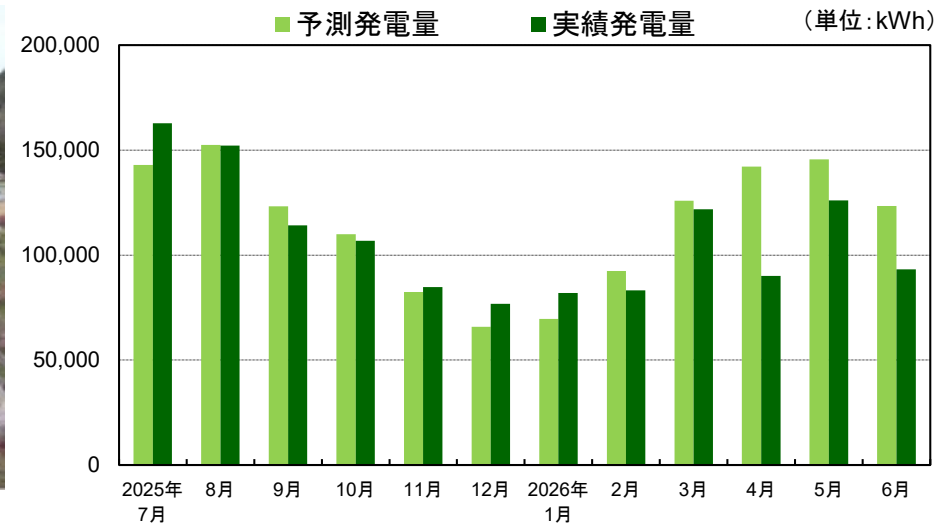
個別発電所の概要

■ E-05 いちご伊予中山町出渕ECO発電所

所在地	愛媛県伊予市 中山町出渕
土地面積	26,260.77m ²
運転開始日	2014年4月2日
パネル出力	約1.23MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年4月1日
売電先	四国電力(株)



・2026年6月期 実績発電量: -6.0%(予測発電量比)

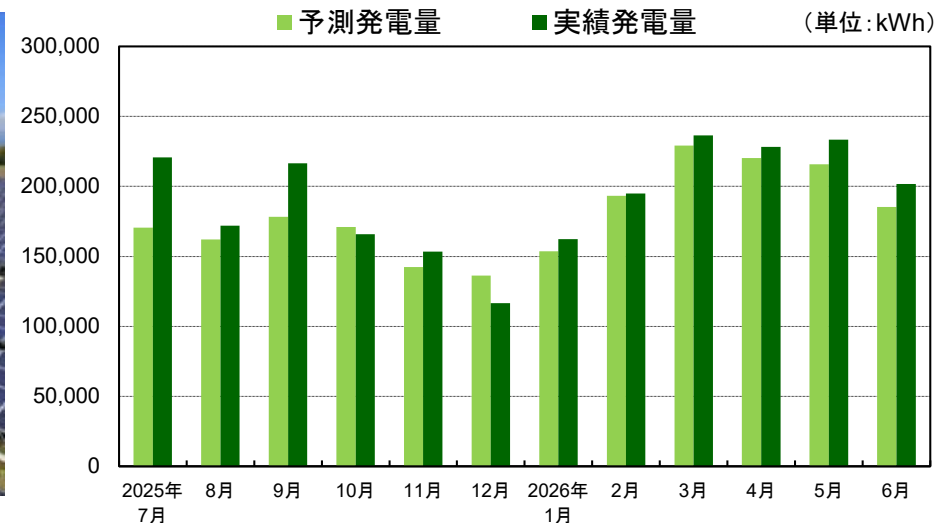


■ E-06 いちご中標津緑ヶ丘ECO発電所

所在地	北海道標津郡 中標津町緑ヶ丘
土地面積	54,870.00m ²
運転開始日	2014年11月4日
パネル出力	約1.93MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年11月3日
売電先	北海道電力(株)



・2026年6月期 実績発電量: +6.7%(予測発電量比)



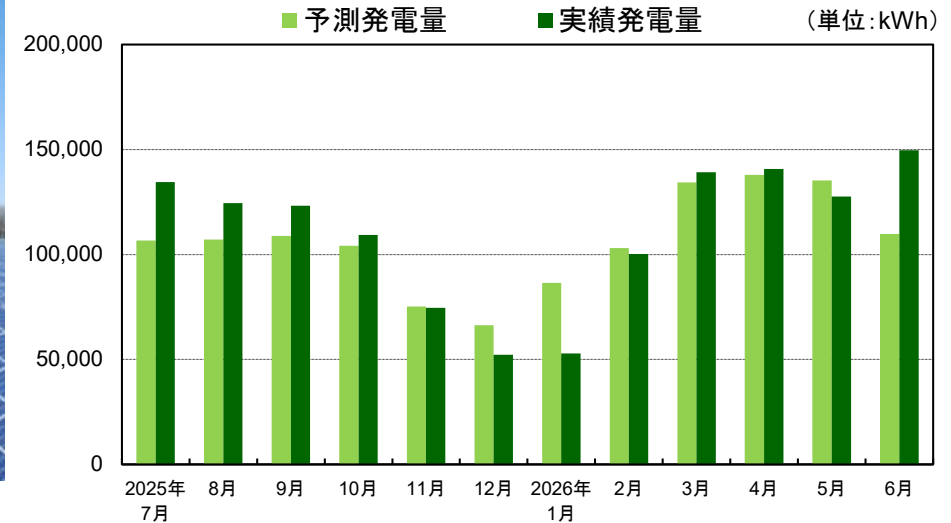
個別発電所の概要

■ E-07 いちご安平遠浅ECO発電所

所在地	北海道勇払郡 安平町遠浅
土地面積	29,730.72m ²
運転開始日	2014年12月2日
パネル出力	約1.16MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年12月1日
売電先	北海道電力(株)



・2026年6月期 実績発電量: +4.2%(予測発電量比)

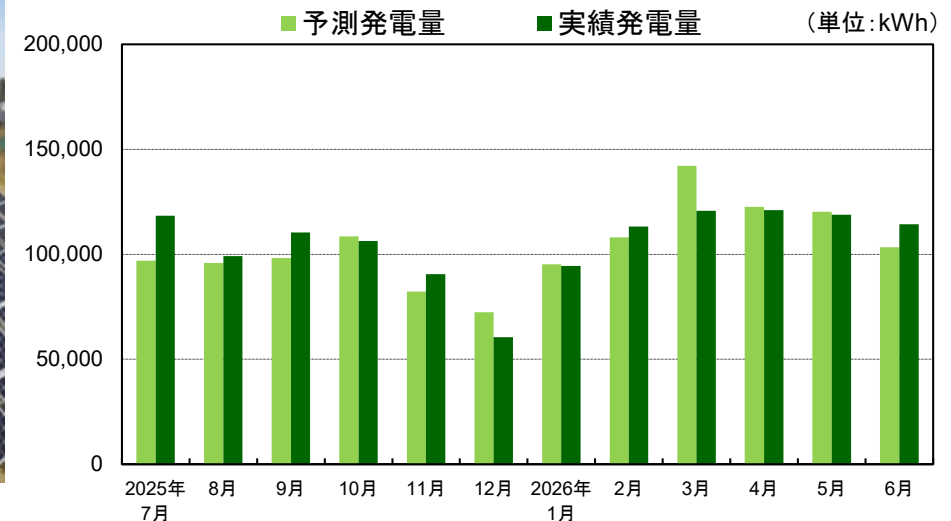


■ E-08 いちご豊頃ECO発電所

所在地	北海道中川郡 豊頃町豊頃
土地面積	29,004.00m ²
運転開始日	2014年12月4日
パネル出力	約1.02MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年12月3日
売電先	北海道電力(株)



・2026年6月期 実績発電量: +1.8%(予測発電量比)



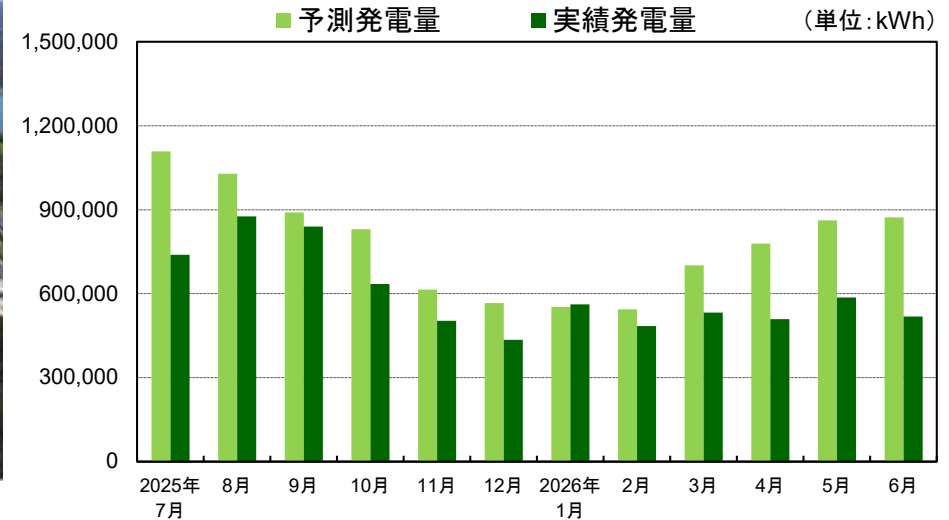
個別発電所の概要

■ E-09 いちご名護二見ECO発電所

所在地	沖縄県名護市字二見
土地面積	146,217.00m ²
運転開始日	2015年2月2日
パネル出力	約8.44MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約終了日	2035年2月1日
売電先	沖縄電力(株)



・2026年6月期 実績発電量：-22.8%(予測発電量比)

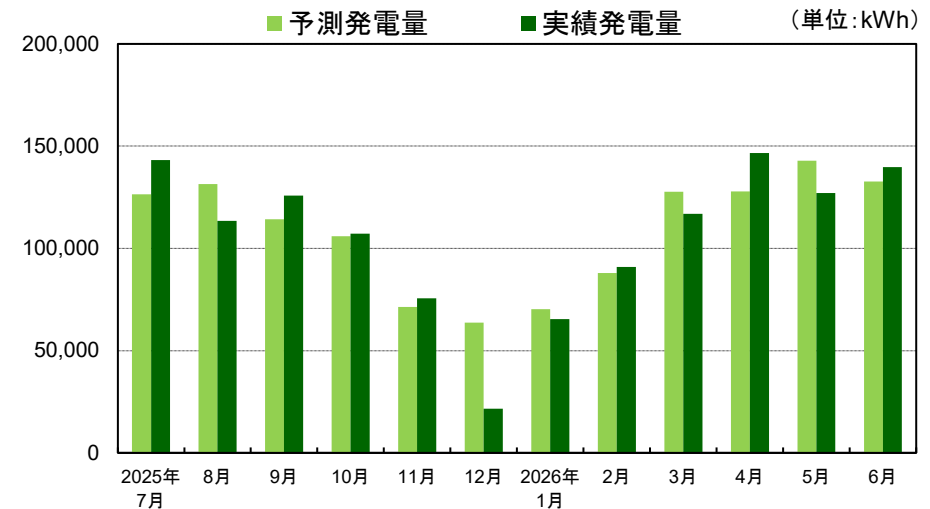


■ E-10 いちご遠軽東町ECO発電所

所在地	北海道紋別郡遠軽町東町
土地面積	46,329.00m ²
運転開始日	2015年2月3日
パネル出力	約1.24MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約終了日	2035年2月2日
売電先	北海道電力(株)



・2026年6月期 実績発電量：-2.2%(予測発電量比)



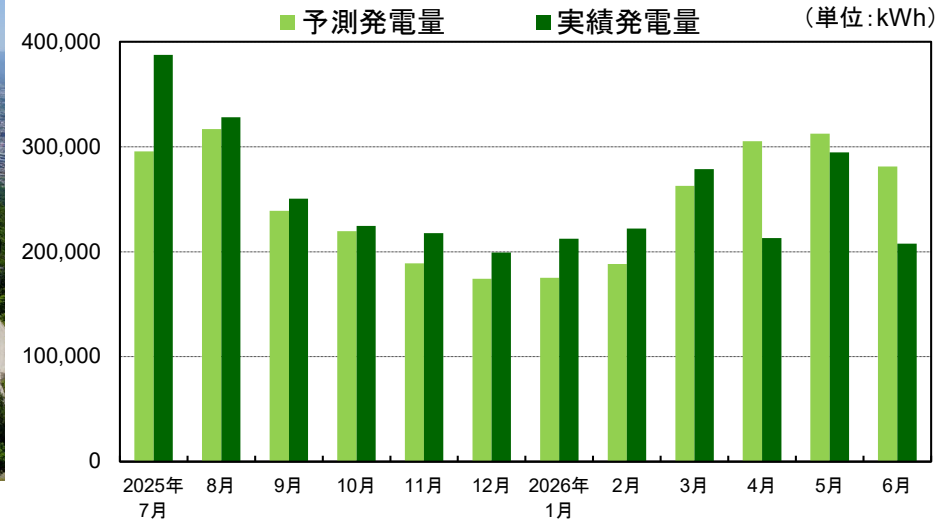
個別発電所の概要

■ E-11 いちご高松国分寺町新居ECO発電所

所在地	香川県高松市 国分寺町新居
土地面積	79,340.00m ²
運転開始日	2015年6月2日
パネル出力	約2.43MW
売電価格	36円 / kWh
現売電契約 終了日	2035年6月1日
売電先	四国電力(株)



・2026年6月期 実績発電量: +2.6%(予測発電量比)

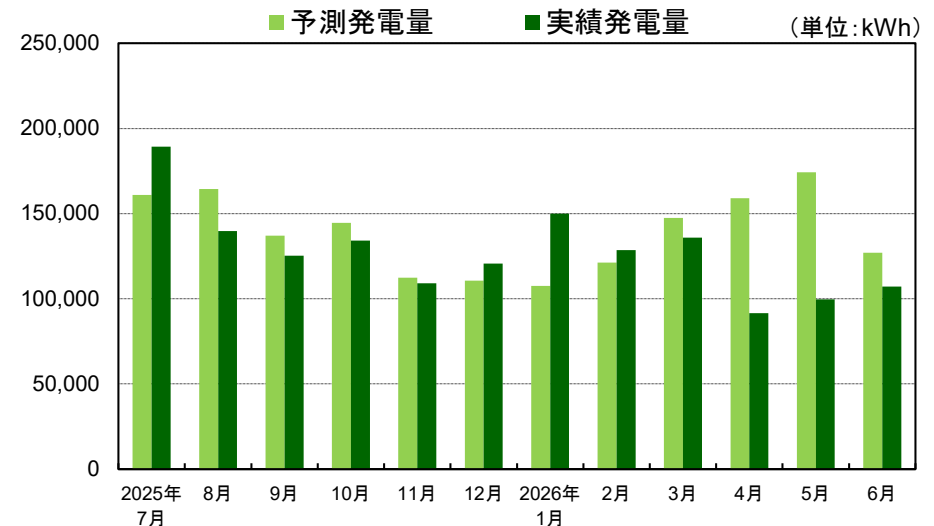


■ E-12 いちご都城安久町ECO発電所

所在地	宮崎県都城市安久町
土地面積	94,165.00m ²
運転開始日	2015年7月8日
パネル出力	約1.44MW
売電価格	36円 / kWh
現売電契約 終了日	2035年7月7日
売電先	九州電力(株)



・2026年6月期 実績発電量: -8.2%(予測発電量比)



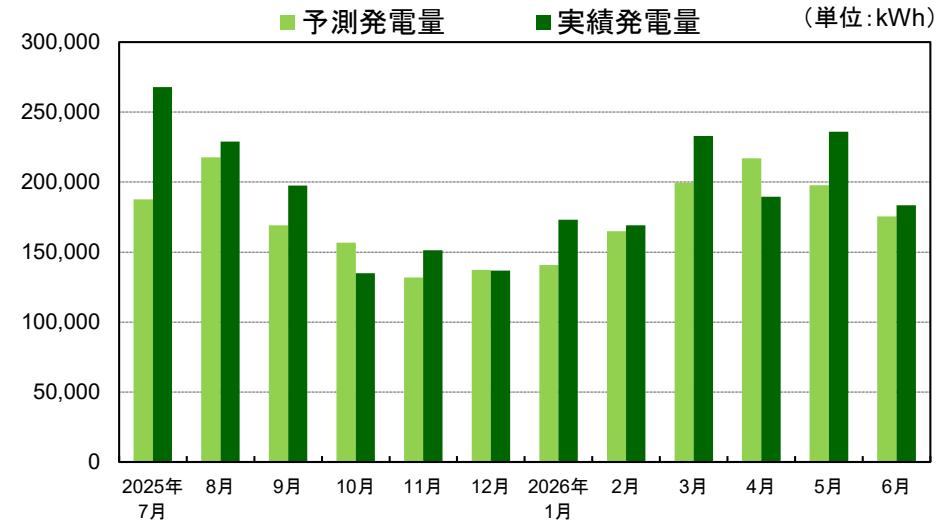
個別発電所の概要

■ E-13 いちご豊川御津町佐脇浜ECO発電所

所在地	愛知県豊川市 御津町佐脇浜
土地面積	19,393.00m ²
運転開始日	2015年9月16日
パネル出力	約1.80MW
売電価格	32円 / kWh
現売電契約 終了日	2035年9月15日
売電先	中部電力ミライズ(株)



・2026年6月期 実績発電量: +9.8%(予測発電量比)

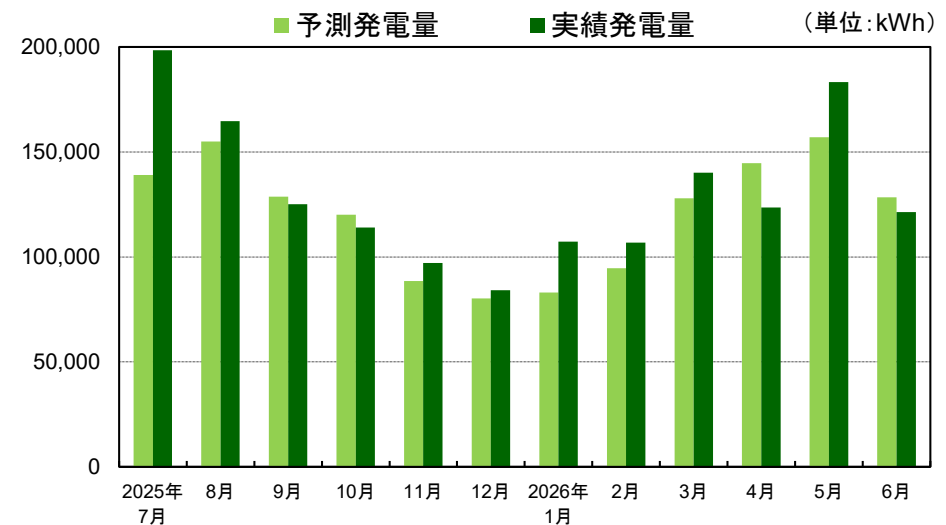


■ E-14 いちご山口秋穂西ECO発電所

所在地	山口県山口市 秋穂西字南横浜
土地面積	19,815.38m ²
運転開始日	2015年12月7日
パネル出力	約1.24MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2035年12月6日
売電先	中国電力(株)



・2026年6月期 実績発電量: +8.2%(予測発電量比)



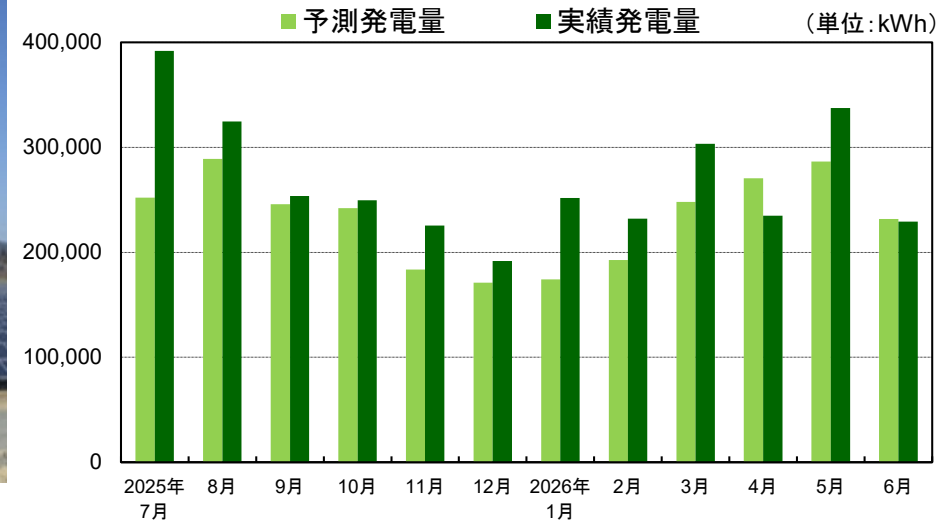
個別発電所の概要

■ E-15 いちご山口佐山ECO発電所

所在地	山口県山口市 佐山字浜附二
土地面積	43,621.00m ²
運転開始日	2016年4月6日
パネル出力	約2.35MW
売電価格	36円 / kWh
現売電契約 終了日	2036年4月5日
売電先	中国電力(株)



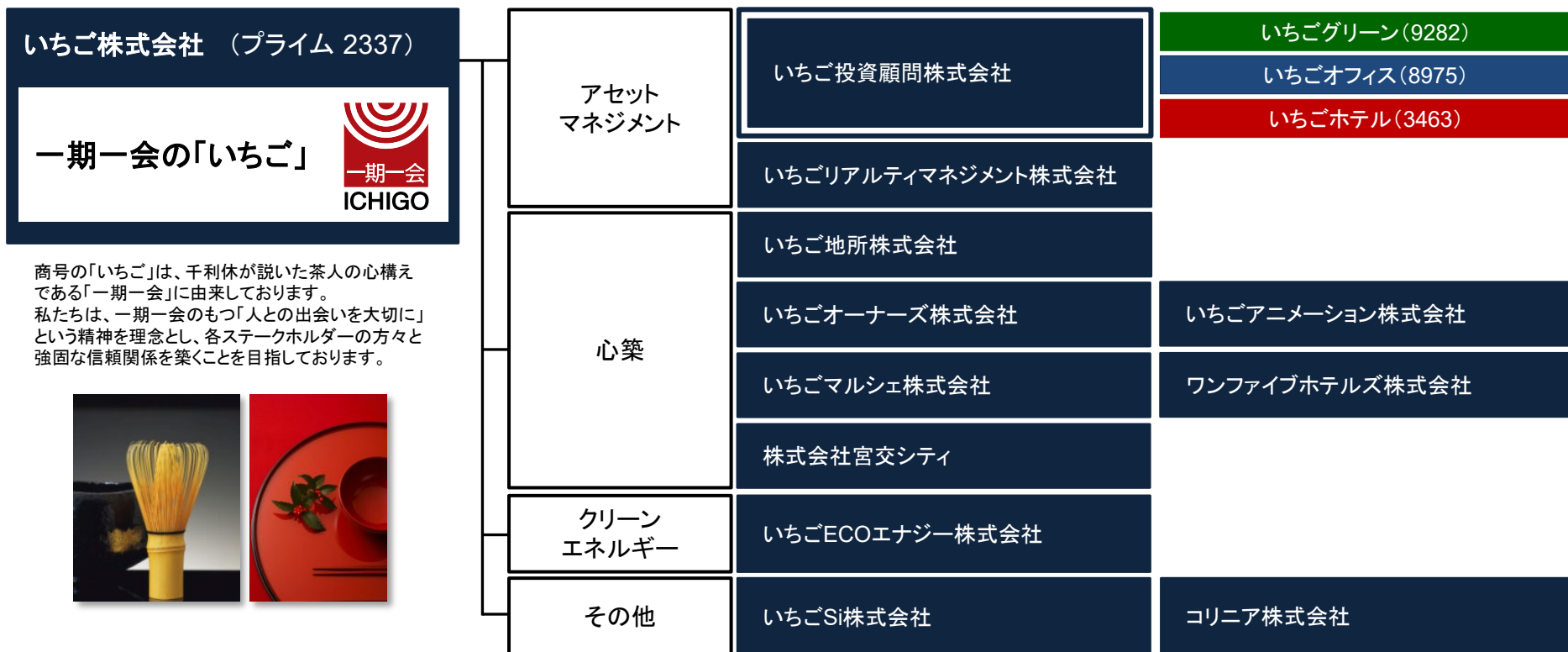
・2026年6月期 実績発電量: +15.8%(予測発電量比)



いちごグループの概要

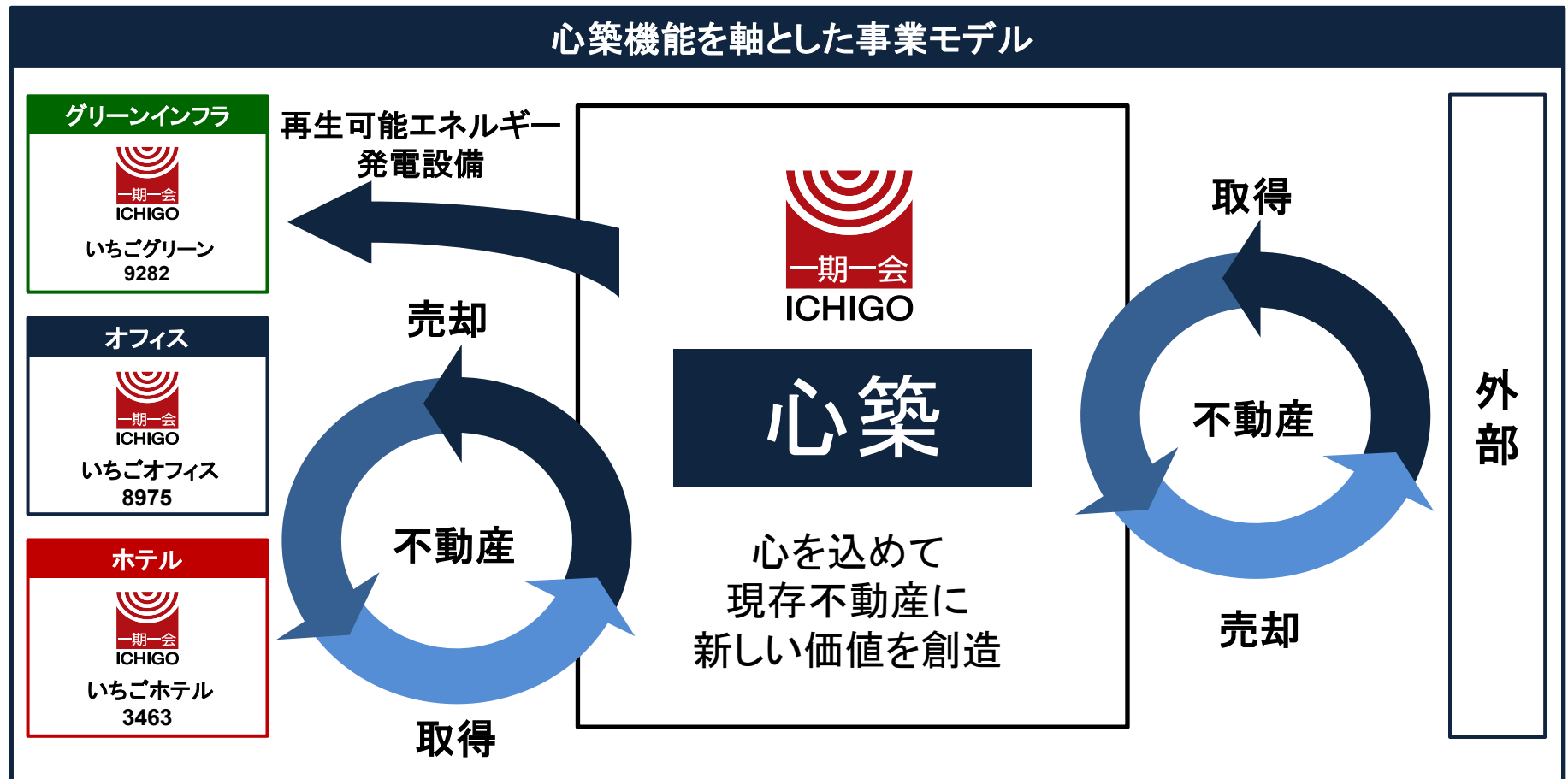
スポンサー サステナブルインフラの「いちご」

- インフラ投資法人、Jリートの運用等のアセットマネジメント、心築(しんちく)、クリーンエネルギー等の事業を展開
- 不動産・建築技術を活かし、現存不動産に新しい価値を創造する「心築」事業が強み
- 太陽光および風力発電、環境負荷軽減やスポーツ支援(ウエイトリフティング、陸上、テニス)等も積極的に推進



いちごグリーンとスポンサーのシナジー

- クリーンエネルギー事業を営むいちごグループによるスポンサーサポートの活用
- いちごECOエナジーの開発と運営実績に裏付けされた高度技術によるオペレーション
- 資産運用の豊富な実績を有するいちご投資顧問の専門知識やノウハウを活用



Appendix

投資法人概要

2026年6月末日時点

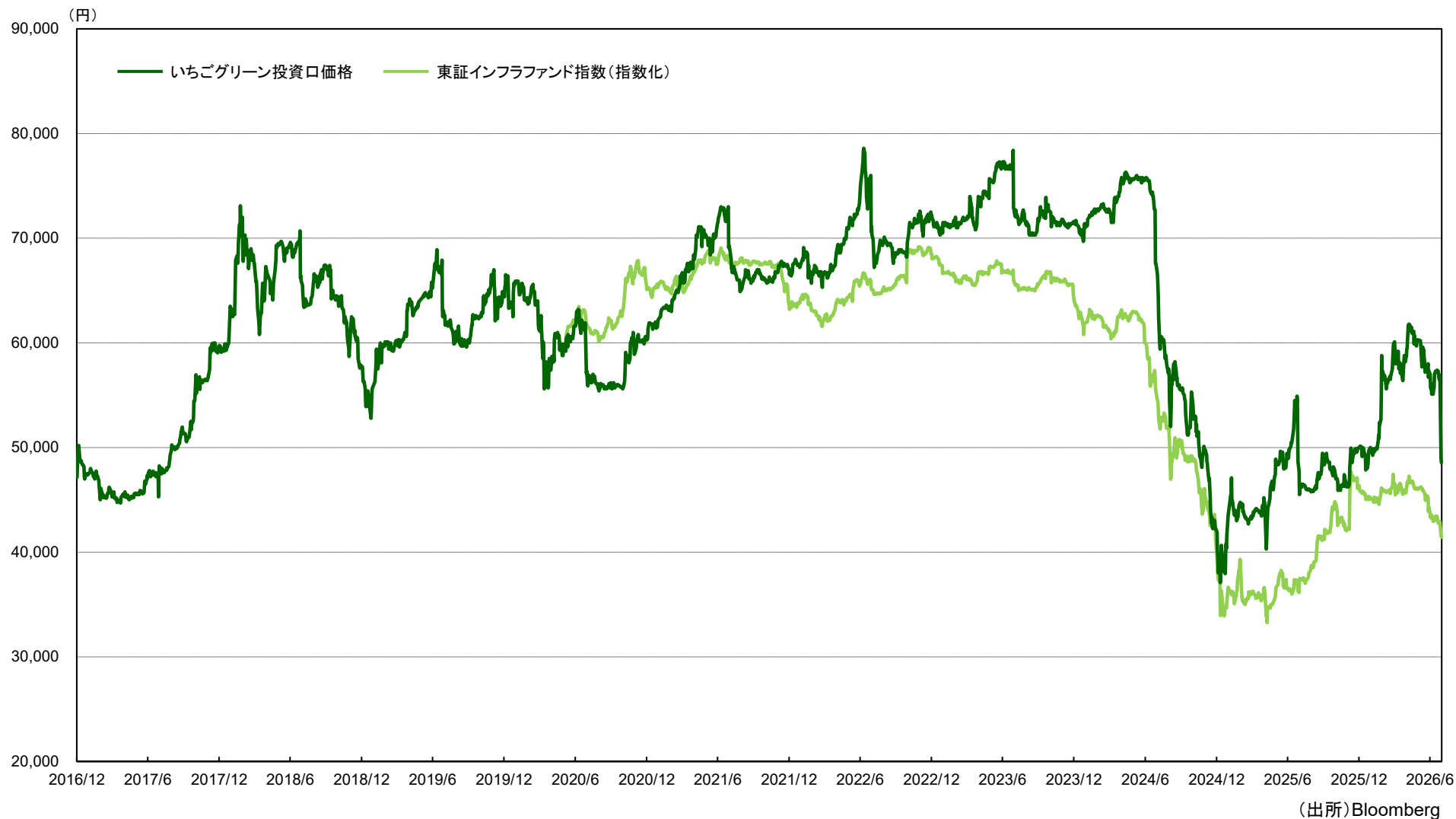
■ 投資法人

名称	いちごグリーンインフラ投資法人
証券コード	9282
所在地	東京都千代田区丸の内2丁目6番1号
執行役員	伊藤 菜々子
決算期	6月(中間決算期は12月)

■ 資産運用会社

会社名	いちご投資顧問株式会社
代表取締役社長	岩井 裕志
登録・加入協会	金融商品取引業 関東財務局長(金商)第318号 (投資運用業、投資助言・代理業、第二種金融商品取引業) 一般社団法人資産運用業協会 会員

投資口価格の推移（2016年12月1日～2026年6月末日）



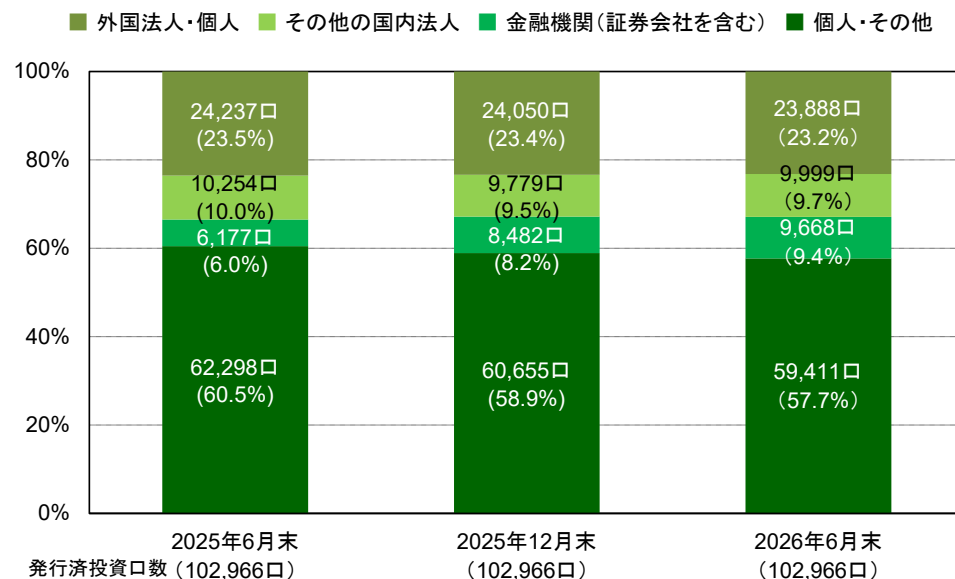
※ 2018年1月1日を効力発生日とする投資口分割(1:2)を行っているため、本グラフの2016年12月1日から2017年12月26日までにおいては、投資口価格は実際の価格に0.5を乗じた値を表示
※ 東証インフラファンド指数については2020年4月27日の本投資法人投資口価格(終値)を基準として指数化

投資主の状況(2026年6月末日時点)

■ 主要投資主

氏名または名称	所有 投資口数	比率
1 いちごトラスト・ピーティーイー・リミテッド	22,677	22.0%
2 いちご株式会社	6,000	5.8%
3 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,880	3.8%
4 松井証券株式会社	3,823	3.7%
5 個人投資主	722	0.7%
6 個人投資主	704	0.7%
7 富士電波工業株式会社	676	0.7%
8 株式会社日本カストディ銀行(信託口)	620	0.6%
9 個人投資主	588	0.6%
10 個人投資主	520	0.5%
合計	40,210	39.1%

■ 所有者別投資口数



■ 所有者別投資主数

所有者区分	2025年6月末	2025年12月末	2026年6月末	
	投資主数	投資主数	投資主数	比率
個人・その他	8,450	8,329	7,878	98.08%
金融機関(証券会社を含む)	19	18	21	0.26%
都銀・地銀	0	0	0	0.00%
信託銀行	3	3	3	0.04%
その他(証券会社を含む)	16	15	18	0.22%
その他の国内法人	88	87	83	1.03%
外国法人・個人	54	49	50	0.62%
合計	8,611	8,483	8,032	100.00%

- 本資料は、情報提供を目的としたものであり、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。本投資法人の投資証券のご購入にあたっては、各証券会社にお問い合わせください。
- 本資料の内容については、将来の予測に関する記述が含まれていますが、こうした記述は、将来の本投資法人の業績、経営成績、財政状態等を保証するものではありません。また、本資料の実際の業績は、さまざまな要素により、本説明資料における見通しとは大きく異なる可能性があります。よって、これら見通しのみに全面的に依拠することはお控えいただくようお願いします。
- 本資料は弊社が信頼するに足りると思われる各種情報に基づいて作成しておりますが、弊社はその正確性および完全性を保証するものではありません。
- 予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、予めご了承ください。
- なお、弊社の事前の承諾なしに、本資料に掲載されている内容の複製、転用等を行うことを禁止いたします。



Make More Sustainable
サステナブルインフラの「いちご」

【お問合せ】

いちご投資顧問株式会社

いちごグリーンIRデスク

TEL: 03-4485-5233

ir_green@ichigo.gr.jp

www.ichigo-green.co.jp

